

第5章 あらゆる場を通じた人権教育・啓発の推進

第1節 学校等での取り組み

1. 就学前における人権教育の推進

NO.	1	認定こども園・幼稚園・保育所(園)における人権教育推進の支援
主な取り組み	認定こども園・幼稚園・保育所(園)では、自分を大切にする感情とともに友だちを大切にする心や生命の尊さに対する感性を育てることに努めます。	

該当事業等	1	認定こども園及び保育所(園)における在宅児童への子育て支援				
取り組み主体	こども施設課					
事業内容等	在宅子育て家庭への支援事業として、認定こども園及び保育所(園)にて園庭開放や子育て支援事業を行う。					
指標	定義	実施認定こども園及び保育所(園)数			単位	箇所
	目標値	43(公立5,私立38)			H30	H31
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31
事務事業(取り組み)等の実績						
H29実績	子育て世代のニーズに合った取り組みを工夫し、絵本の読み聞かせや、土曜日の園庭開放などを行った。また、新しい私立保育園ができ、それぞれの園でも取り組まれている。					
課題等	取組内容や日時などの分かりやすいPRを必要とする。また、子育てに関する相談だけでなく保護者間の友達づくりの場としても必要とされている。					
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了					

該当事業等	2	学校園研究指定事業				
取り組み主体	指導課					
事業内容等	幼稚園に2年間研究委嘱し、指導方法、指導内容の工夫・改善を図る。					
指標	定義	全学校園平均指導助言講師派遣回数			単位	回
	目標値	4			H30	H31
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31
事務事業(取り組み)等の実績						
H29実績	平成29・30年度において「認定こども園に向けての教育・保育の研究」を市内全公立幼稚園・保育所を5ブロックに編成し、3歳～5歳児の遊びの時間を研究の対象とし、各ブロックが実態に応じたテーマを設定し、公開による園内研究会や事例研究会を実施し、市内学校園へ成果を広めた。					
課題等	就学前教育のあり方についての研究を進めるとともに、保・幼の教育内容の検討、小学校連携についてさらなる取組みの推進が必要である。					
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了					

該当事業等	3	子育て困難家庭を訪問するなど相談機関の充実【幼稚園】(幼稚園教育の指導)					
取り組み主体	指導課						
事業内容等	幼稚園教育の充実をめざし、市立幼稚園の教育課程にかかる指導助言全般を行うことを通じて市立幼稚園の相談機関としての機能の充実を図る。						
指 標	定 義	幼児教育の実践において、子供の育ちに満足している保護者の割合					
	目標値	100			単位	%	
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31	H32
		95.3	96.1	95.2			
事務事業(取り組み)等の実績							
H29実績	園内保育授業研究会等を通じ、市立幼稚園の教育課程に係る指導助言等を行った。また、主任研修会を開催し、幼稚園の全体の教育の質の向上について研修を行った。						
課題等	幼稚園と小学校とのスムーズな接続、また認定こども園への移行を意識した教育課程になるように、指導・助言を引き続き行う必要がある。						
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了						

該当事業等	4	人権教育実践交流会					
取り組み主体	人権教育課						
事業内容等	各学校園における人権教育の推進計画や人権学習の実施計画および、その実施状況について各学校園の人権教育担当者から報告を受け、交流を図ることにより、市内学校園における人権教育の推進状況を把握するとともに、優れた実践の普及・拡大を図る。						
指 標	定 義	人権教育実践交流会の実施回数					
	目標値	2			単位	回	
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31	H32
		2	2	2			
事務事業(取り組み)等の実績							
H29実績	各学校園における人権教育の推進計画や人権学習の実施計画および、その実施状況について各学校園の人権教育担当者から報告を受け、交流を図ることにより、市内学校園における人権教育の推進状況や成果と課題を把握するとともに、優れた実践の普及・拡大を図った。						
課題等	インターネットやSNSを使いたいじめの問題、子どもの貧困等、子どもを取り巻く課題は山積しており、各学校園での取り組みが重要となっている。また、部落問題学習や在日外国人教育、障がい者理解教育、男女共生教育などの人権課題について各学校園での系統的な取り組みが、引き続き必要である。						
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了						

## 2. 学校における人権教育の推進

NO.	2	人権学習指導の充実											
主な取り組み	各学校で作成している人権学習指導計画の一層の充実を図り、組織的、計画的に人権教育に取り組みます。												
該当事業等	5	教育課程の編成・実施											
取り組み主体	指導課												
事業内容等	地域や学校の実態および児童・生徒の心身の発達段階や特性を十分に留意したうえで、学校の創意工夫のもと、その特色を生かした教育課程の編成、実施に努める。												
指 標	定 義	適正な教育課程の編成・実施校数(適正な教育課程の編成・実施校数/全学校数)											
	目標値	100 単位 %											
	実績値	<table border="1"> <thead> <tr> <th>実行前(H27)</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>H31</th> <th>H32</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>100</td> <td>100</td> <td>100</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31	H32	100	100	100		
実行前(H27)	H28	H29	H30	H31	H32								
100	100	100											
事務事業(取り組み)等の実績													
H29実績	校内授業研究会や学校訪問及び教育課程編成に関する研修会を実施し、八尾市立小学校・中学校・特別支援学校の教育課程に係る指導助言を行った。												
課題等	学習指導要領に基づく教育課程の編成・実施、加えて各学校において地域や児童・生徒の実態に応じた特色ある教育活動を推進し、地域からの信頼・協力が得られる学校づくりが必要不可欠である。												
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了												
該当事業等	6	小・中学校教育の指導											
取り組み主体	指導課												
事業内容等	八尾市立小学校・中学校・特別支援学校の教育の充実をめざし、教育課程にかかる指導助言全般を行うことを通じて、優れた実践例の収集や、情報の積極的な提供を行い、子どもの意識や実態、発達段階に応じた指導方法の工夫を行う。												
指 標	定 義	小・中学校及び特別支援学校に指導助言を行った回数											
	目標値	115 単位 回											
	実績値	<table border="1"> <thead> <tr> <th>実行前(H27)</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>H31</th> <th>H32</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>272</td> <td>279</td> <td>188</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31	H32	272	279	188		
実行前(H27)	H28	H29	H30	H31	H32								
272	279	188											
事務事業(取り組み)等の実績													
H29実績	校内授業研究会や学校訪問及び教育課程編成に関する研修会を実施し、八尾市立小学校・中学校・特別支援学校の教育課程に係る指導助言を行った。												
課題等	学習指導要領に基づく教育課程の編成・実施、加えて各学校において地域や児童・生徒の実態に応じた特色ある教育活動を推進し、地域からの信頼・協力が得られる学校づくりが必要不可欠である。												
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了												

該当事業等	7	人権教育の推進状況及び人権学習の実施状況の把握					
取り組み主体	人権教育課						
事業内容等	各学校園の人権教育の推進状況及び人権学習の実施状況を調査することで、その進捗状況を把握し、成果と課題をもとに研修会の実施、学習プログラムの作成、人権教育実践交流会等を行うことで、人権教育推進の取り組み・人権学習指導計画の充実につなげる。						
指 標	定 義	人権教育教材集・資料の活用件数					
	目標値	360			単 位	件	
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31	H32
		345	333	357			
事務事業(取り組み)等の実績							
H29実績	全学校園に対して人権教育推進における課題ならびに重点指導事項、人権学習年間計画、人権教育に関する研修状況、特色ある人権学習の事例、校種間連携の取り組み状況、家庭・地域連携の取り組み状況、PTA人権研修状況、人権教育に係る教材・資料集等の周知及び活用状況等を調査し、人権教育の進捗状況の把握に努めた。						
課題等	調査の分析結果を学校園へ報告し、成果と課題を共有し、各校において取り組みを点検・評価し、子どもの実態に即した新たな取り組みにつなげていく必要がある。						
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了						

NO.	3	気づきを通じて自尊感情を高める参加体験型の学習手法の導入
主な取り組み	自他の持つかけがえのない生命についての学習や互いを尊重する対人関係スキル等の学習を積極的に取り入れるとともに、参加体験型の学習手法の導入など、気づきを通じて自尊感情を高めるとともに他者への共感を養えるような教育の推進に努めます。	

該当事業等	8	自他の人権を大切にすることを育てる研究校支援事業					
取り組み主体	人権教育課						
事業内容等	自他の人権を大切にすることを育てる取り組みの充実を図るために研究校を委嘱し、研究成果を発信する。						
指 標	定 義	研究校数					
	目標値	2			単 位	校	
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31	H32
		2	2				
事務事業(取り組み)等の実績							
H29実績	平成28年度で事業終了。						
課題等	平成28年度で事業終了。						
今後の方向性	No.8-19「命を育む教育推進事業」に統合 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止・終了						

NO.	4	人権学習に関する指導方法や教材開発の推進					
主な取り組み	八尾市人権教育研究会や八尾市在日外国人教育研究会、人権課題の当事者団体やNPO等と連携しながら、実践の交流と研究に努め、人権教育の優れた実践例の収集や、情報の積極的な提供を行い、子どもの意識や実態、発達段階に応じた指導方法の工夫や教材の開発等に努めます。						
該当事業等	9	人権学習プログラムの作成・紹介					
取り組み主体	人権教育課						
事業内容等	人権教育部会でのプログラム作成や公開授業を通して教職員の知識習得やスキルアップを図る。また、各学校園へプログラムを紹介し、実践につなげる。						
指 標	定 義	学習プログラム数(研究)／年					
	目標値	12			単 位	個	
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31	H32
		12	12	10			
事務事業(取り組み)等の実績							
H29実績	研究協力員人権教育部会で、学習プログラムを作成した。また、幼・小・中の発達段階に応じた学習プログラムを各学校園に紹介した。自己肯定感、食、命、部落問題、人間関係、障がい者理解等の人権課題についての学習方法について提案することができた。						
課題等	教職経験の浅い教職員が増える中、これまで培ってきた人権教育の実践の継承が課題となっている。プログラムを実践しやすいよう、公開授業も行った。今後もワークシート等が使いやすいようにCDにて配布し、実践につなげることが課題である。						
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了						
該当事業等	10	在日外国人教育実践研究の推進					
取り組み主体	八尾市在日外国人教育研究会						
事業内容等	人権教育の推進を図るため、八尾市人権教育研究連合協議会の構成団体である八尾市在日外国人教育研究会(全教職員で構成)にて、教育講座や研究部会、民族文化フェスティバル(「ウリカラゲモイム」)、多文化キッズサマースクール(「オリニマダン」)等を開催し、実践交流や研究協議を行う。また、機関紙や実践資料集の作成を通して、研究成果の普及・拡大を図る。						
指 標	定 義	在日外国人教育実践の成果としての民族文化フェスティバル(「ウリカラゲモイム」)参加者数					
	目標値	1650			単 位	人	
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31	H32
		1534	1345	1550			
事務事業(取り組み)等の実績							
H29実績	研修を年6回開催し、延べ243人の参加があった。また、多文化キッズサマースクール「オリニマダン」小学生の部は延べ207人、中学生の部は35人の参加があり、教職員は158人が企画・運営に関わった。ウリカラゲモイムへは27クラブ551人が参加、教職員90人がスタッフとして関わった。機関紙は年6回発行し、国際理解教育・在日外国人教育実践資料集第35集の作成を行い、取り組みの成果の普及・拡大を図った。						
課題等	外国にルーツのある子どもたちが、アイデンティティを高め、ありのままに生きることができ、周りの仲間がちがいを豊かさにとらえることができるような取り組みを続けることが重要である。また、外国から日本の学校に直接編入するケースも増え、新たな課題への対応が必要となっている。						
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了						

該当事業等	11	人権教育実践研究の推進					
取り組み主体	八尾市人権教育研究会						
事業内容等	人権教育の推進を図るため、八尾市人権教育研究連合協議会の構成団体である八尾市人権教育研究会(全教職員で構成)にて、研究集会や研究会、専門委員会等を開催し、実践交流や研究協議を行う。また、機関紙や研究紀要の作成を通して、研究成果の普及・拡大を図る。						
指 標	定 義	総会・夏季研究集会・総括集会の合計参加人数					
	目標値	1200			単 位	人	
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31	H32
		1076	1114	1084			
事務事業(取り組み)等の実績							
H29実績	研究集会2回、研究会1回、5つの専門委員会をそれぞれ5回もしくは6回開催した。第40回中河内地区人権教育研究集会では6校より、第59回大阪府人権教育研究夏季研究集会では2校より実践報告をし、取り組みを発信した。機関紙は年12回発行し、研究紀要「つながり」では各学校園の実践紹介等を行い、研究成果の普及・拡大を図った。次世代を担う教職員への継承のために、中河内人研と連携して「未来塾」を開催した。						
課題等	めまぐるしく変わる世界情勢、子どもの貧困、排外主義的なものの考え方の広がり、ソーシャル・ネットワーク・サービス等を使いたいじめ問題など、子どもたちの基本的人権が脅かされる状況の中、子どもたちが安心して学校生活を送り、未来を切り開く力をつける教育を進めるために、新たな人権教育実践を生み出すことは喫緊の課題である。また、教職員の世代交代が進む中、これまで培ってきた人権教育の理念や手法を継承していくことが課題である。						
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了						

NO.	5	男女平等・男女共同参画を浸透させる教育・学習の推進
主な取り組み	性別による固定的な役割分担意識等をなくし、性的マイノリティなど多様な性への理解を深め、一人ひとりが個性と能力を十分に発揮できる男女共同参画の取り組みに努めます。	

該当事業等	再掲 6	小・中学校教育の指導					
取り組み主体	指導課						
事業内容等	八尾市立小学校・中学校・特別支援学校の教育の充実をめざし教育課程にかかる指導助言全般を行うことを通じて、優れた実践例の収集や、情報の積極的な提供を行い、子どもの意識や実態、発達段階に応じた指導方法の工夫を行う。						
指 標	定 義	小・中学校及び特別支援学校に指導助言を行った回数					
	目標値	115			単 位	回	
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31	H32
		272	279	188			
事務事業(取り組み)等の実績							
H29実績	校内授業研究会や学校訪問及び教育課程編成に関する研修会を実施し、八尾市立小学校・中学校・特別支援学校の教育課程に係る指導助言を行った。						
課題等	学習指導要領に基づく教育課程の編成・実施、加えて各学校において地域や児童・生徒の実態に応じた特色ある教育活動を推進し、地域からの信頼・協力が得られる学校づくりが必要不可欠である。						
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了						

該当事業等	12	男女共生教育の推進					
取り組み主体	人権教育課						
事業内容等	男女共生に関わる研修会を実施し、教職員が正しい知識をもつことで学校園の男女共生教育を推進していく。また、男女それぞれが個性と能力を十分発揮することができる男女共同参画社会の実現をめざした指導に努める。						
指 標	定 義	研修アンケートで研修した内容を校内外で広めることに対する肯定的回答の割合					
	目標値	100			単位	%	
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31	H32
		—	—	93.2			
事務事業(取り組み)等の実績							
H29実績	各学校園に男女平等教育推進のための調査の結果、男女平等教育推進のための校内組織はすべての学校にあり、校内研修も実施されていた。また、各学校では、年間の人権教育学習計画の中に男女平等教育が組み込まれており、セクシュアル・マイノリティの人権についての課題等を含め発達段階に応じた内容が設定され、実践されている。委員会の実施した男女共生に関わる内容を含む研修会には275人が参加した。						
課題等	男女それぞれが個性と能力を十分発揮することができる男女共同参画社会の実現をめざした学習内容の設定や実践とともに、セクシュアル・マイノリティの人権についての課題に取り組む必要がある。						
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了						

NO.	6	子どもの人権にかかる条約等の学習の推進
主な取り組み	普遍的な視点から人権を理解するために、「世界人権宣言」や「子どもの権利条約」などの人権に関する国際的な宣言や条約の理念について学ぶことができるよう努めます。	

該当事業等	13	次世代育成支援行動計画推進事業					
取り組み主体	こども政策課						
事業内容等	第2期次世代育成支援行動計画(八尾市こどもいきいき未来計画)に基づき、重点課題として「子どもの権利の尊重と子どもの主体性の向上」を掲げ、次世代育成支援を全庁的な取り組みとして推進する。						
指 標	定 義	子ども・子育て会議の開催回数					
	目標値	3			単位	回	
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31	H32
		2	3	2			
事務事業(取り組み)等の実績							
H29実績	第2期八尾市次世代育成支援行動計画および子ども・子育て支援新制度に係る各種関連施策の推進に際して、さまざまな立場からの意見を聴取するために、子ども・子育て会議を開催した。						
課題等	第2期八尾市次世代育成支援行動計画(八尾市こどもいきいき未来計画)のもと、子ども・子育て会議等にてさまざまな立場からの意見を聴きながら、重点課題のひとつとして掲げる「子どもの権利の尊重と子どもの主体性の向上」に対応する取り組みを進める。						
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了						

該当事業等	14	「子どもの権利条約」リーフレットの配布				
取り組み主体	人権教育課					
事業内容等	「子どもの権利条約」リーフレットを配布することで、子どもの人権について保護者に啓発するとともに、人権学習教材としての活用を図る。					
指 標	定 義	「子どもの権利条約」リーフレットの配付回数				
	目標値	1			単位	回
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31 H32
		1	1	1		
事務事業(取り組み)等の実績						
H29実績	小学校の入学説明会にて、「子どもの権利条約」リーフレットを全ての新入生家庭に配付し、保護者への啓発とともに、各学校への人権学習教材としての活用を促した。					
課題等	義務教育がスタートする時点で配付することで、児童に対してはすべての子どもが大切な存在であることを伝えることができるとともに、保護者に対しても適切な養育を行うことの重要性について伝えることができる。					
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了					

NO.	7	教育にかかる相談体制の充実
主な取り組み	いじめや不登校などの課題に対する学校における相談体制の充実を通じて、さまざまな子どもの人権を守る取り組みを推進します。	

該当事業等	15	スクールカウンセラー配置事業				
取り組み主体	指導課					
事業内容等	学校における教育相談体制の充実を図ることを目的として配置されているスクールカウンセラーを活用し、児童生徒の問題行動等の解決に取り組む。					
指 標	定 義	スクールカウンセラーを配置している中学校の割合(配置中学校数/全中学校数)				
	目標値	100			単位	%
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31 H32
		100	100	100		
事務事業(取り組み)等の実績						
H29実績	全中学校に配置されているスクールカウンセラーを活用し、中学校区での教育相談体制を整えた。					
課題等	スクールカウンセラーと教職員との情報共有・連携をさらに進め、児童生徒の心理面での支援、問題行動の未然予防等の取組を推進する。					
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了					



該当事業等	16	いじめ・不登校対策研究委員会					
取り組み主体	指導課						
事業内容等	いじめ並びに不登校の児童・生徒への指導・援助についての研究を行い、いじめ・不登校の防止に取り組む。						
指 標	定 義	不登校児童生徒の出現率(不登校児童生徒数/市内全児童生徒数)					
	目標値	0.85		単 位	%		
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31	H32
		0.90	0.92	1.05			
事務事業(取り組み)等の実績							
H29実績	いじめや不登校の未然防止に向け、本委員会の内容等をさらに充実させる必要がある。						
課題等	実績値が上昇していることをうけ、本委員会の内容等をさらに検証し、改善策を検討する必要がある。						
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了						
該当事業等	17	特別支援教育推進事業					
取り組み主体	教育センター						
事業内容等	障がいのある幼児・児童・生徒の教育の充実のため、専門家チームの巡回指導・相談等により、特別支援教育推進体制の確立を図る。						
指 標	定 義	研究校園報告書の課題改善率					
	目標値	100		単 位	%		
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31	H32
		85	92	83			
事務事業(取り組み)等の実績							
H29実績	各校園の支援体制の充実、関係諸機関との連携(ネットワークの確立) 巡回相談の実施(定期巡回、不定期巡回)、校内研修支援						
課題等	本市の特別支援教育を推進していく人材の育成が必要である。						
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了						

NO.	8	子どもが主体的に人権について学ぶ取り組みの推進					
主な取り組み	参加体験型の人権学習の取り組みが一層重要になっており、子どもが自らの権利について知るとともに、主体的に人権について考え学ぶ力を持てるよう努めます。						
該当事業等	18	子ども向けウェブサイト情報発信事業					
取り組み主体	こども政策課						
事業内容等	子どもの育ちや学びに着目した子ども向けウェブサイトを活用し、いじめや虐待をはじめ子どもの悩みに対応する相談機関の情報やさまざまな危険から身を守る方法、八尾市に愛着がもてるような情報等を発信する。						
指 標	定 義	年間アクセス数					
	目標値	56,000			単 位	件	
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31	H32
		86,131	87,657	77,657			
事務事業(取り組み)等の実績							
H29実績	子どもが利用できる施設や、八尾市の地理・統計・産業・環境問題、子どもの悩みに対応する相談機関などを情報発信するとともに、クイズで楽しく八尾のことを知ることができるコンテンツを掲載している。講座やイベント等の情報は最新の情報を掲載した。						
課題等	年間アクセス数は目標値を達成できたが、前年度のアクセス数を下回った。子どもたちにわかりやすい表現でイベントや相談機関の情報を随時掲載する等、最新の情報を掲載するように努めたが、より多くの子どもたちにアクセスしてもらえるよう、さらに子どもたちの声を取り入れたページづくりを行う必要がある。						
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了						
該当事業等	再掲 13	次世代育成支援行動計画推進事業					
取り組み主体	こども政策課						
事業内容等	第2期次世代育成支援行動計画(八尾市こどもいきいき未来計画)に基づき、重点課題として「子どもの権利の尊重と子どもの主体性の向上」を掲げ、次世代育成支援を全庁的な取り組みとして推進する。						
指 標	定 義	子ども・子育て会議の開催回数					
	目標値	3			単 位	回	
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31	H32
		2	3	2			
事務事業(取り組み)等の実績							
H29実績	第2期八尾市次世代育成支援行動計画および子ども・子育て支援新制度に係る各種関連施策の推進に際して、さまざまな立場からの意見を聴取するために、子ども・子育て会議を開催した。						
課題等	第2期八尾市次世代育成支援行動計画(八尾市こどもいきいき未来計画)のもと、子ども・子育て会議等にてさまざまな立場からの意見を聴きながら、重点課題のひとつとして掲げる「子どもの権利の尊重と子どもの主体性の向上」に対応する取り組みを進める。						
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了						

該当事業等	19	命を育む教育推進事業					
取り組み主体	人権教育課						
事業内容等	学校園において「命を育む教育(自他の命、様々な生命を大切に、自他の命を守ることでできる幼児・児童・生徒の育成をめざす教育)」を充実させるため、市立学校園の中から研究校園を指定し、その支援を行う。						
指 標	定 義	研究校園指定数					
	目標値	22			単 位	校 園	
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31	H32
		22	23	32			
事務事業(取り組み)等の実績							
H29実績	32校園に委嘱し、それぞれ特色のある「命を育む」教育を実践することができた。助産師からの話、車いすダンスをされている方の話、屠畜に関わる方の話を通して「命の尊さ」を実感することができる有意義な取り組みが数多く実践された。						
課題等	いじめや虐待、自殺等、子どもたちの命を取り巻く状況は依然厳しいものがあり、今後も多くの学校園で「命を育む」教育の推進が望まれる。						
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了						

NO.	9	携帯電話等の電子媒体やインターネットなどにおける危険性の周知					
主な取り組み	携帯電話、スマートフォン、ゲーム機やインターネット利用をめぐる危険や正しい使い方について周知し、事故の未然防止に努めます。						

該当事業等	再掲 6	小・中学校教育の指導					
取り組み主体	指導課						
事業内容等	八尾市立小学校・中学校・特別支援学校の教育の充実をめざし教育課程にかかる指導助言全般を行うことを通じて、優れた実践例の収集や、情報の積極的な提供を行い、子どもの意識や実態、発達段階に応じた指導方法の工夫を行う。						
指 標	定 義	小・中学校及び特別支援学校に指導助言を行った回数					
	目標値	115			単 位	回	
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31	H32
		272	279	188			
事務事業(取り組み)等の実績							
H29実績	校内授業研究会や学校訪問及び教育課程編成に関する研修会を実施し、八尾市立小学校・中学校・特別支援学校の教育課程に係る指導助言を行った。						
課題等	学習指導要領に基づく教育課程の編成・実施、加えて各学校において地域や児童・生徒の実態に応じた特色ある教育活動を推進し、地域からの信頼・協力が得られる学校づくりが必要不可欠である。						
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了						

該当事業等	20	人権に関する研修等(インターネットにおける人権問題関連)					
取り組み主体	人権教育課						
事業内容等	幼稚園・小学校・中学校・特別支援学校における人権尊重の教育をより一層前進させるため、人権教育推進上の課題や実践事例等についての研修を行い、教職員の人権意識の高揚と資質の向上を図る。また、教職員の世代交代が急速に進んでいる状況の中で、八尾市で培われてきた人権教育の実践を若い世代に継承していく。						
指 標	定 義	人権に関する研修等の中で「インターネットにおける人権問題」に関連した研修等を実施した回数					
	目標値	1			単 位	回	
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31	H32
		0	0	1			
事務事業(取り組み)等の実績							
H29実績	「差別しない社会づくりに向けて」の講演の中でインターネット上の課題について現状と課題について触れた他、各研修の中で児童生徒のインターネットの利用率の高まりに伴う危険性等について啓発を行った。						
課題等	インターネットやメディア上の情報に影響を受けて発生する事象が多くなっており、正しい情報を見抜く力をつける必要がある。						
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了						

NO.	10	暴力を防止する教育の推進
主な取り組み	いじめ、虐待、デートDVなど子どもをめぐるさまざまな暴力に対する学習機会(CAPプログラムの活用等)の提供に努めます。	

該当事業等	21	デートDV予防啓発リーフレットの配付					
取り組み主体	人権政策課						
事業内容等	デートDV予防啓発リーフレットを市内中学校の第1学年の生徒に配付し、デートDVについての正しい知識と理解を深めることで、若年層を中心に起こる交際相手等からの暴力を防ぎ、ひいては配偶者等からの暴力防止にも繋げる。						
指 標	定 義	デートDV予防啓発リーフレットを配布した回数					
	目標値	5			単 位	回	
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31	H32
		7	5	5			
事務事業(取り組み)等の実績							
H29実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大阪経済法科大学より、デートDV・防犯に対する講義に使用するため配付</li> <li>・市内公立中学校と私立中学校の生徒を対象に、デートDV予防啓発リーフレットを配付</li> <li>・市内中学校1校より依頼があり、2年生に配付</li> <li>・人権啓発セミナー開催時に配布</li> <li>・新規採用職員向け男女共同参画研修開催時に配布</li> </ul>						
課題等	リーフレット作成にあたっては、中学生向けには、平易な表現やわかりやすい内容にすることが必要となる。						
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了						

該当事業等	22	暴力防止プログラム					
取り組み主体	教育政策課						
事業内容等	「CAP(子どもへの暴力防止プログラム)子どもワークショップ」を実施する。						
指 標	定 義	CAP子どもワークショップを受講した市立小学校3年生児童の割合					
	目標値	100		単 位	%		
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31	H32
		98.5	98.7	98			
事務事業(取り組み)等の実績							
H29実績	八尾市内全小学校で実施した。子ども自身が自らの力で身を守ることや、暴力によらない解決方法などについて考え、互いに意見を述べて交流し、ロールプレイに加わるなど、参加型学習の形で行った。						
課題等	日々変化が激しい社会情勢において、様々な課題のなかで、各学校や地域の実情に応じたプログラム内容を検討し、実施することが必要である。						
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了						

該当事業等	再掲 19	命を育む教育推進事業					
取り組み主体	人権教育課						
事業内容等	学校園において「命を育む教育(自他の命、様々な生命を大切にし、自他の命を守ることのできる幼児・児童・生徒の育成をめざす教育)」を充実させるため、市立学校園の中から研究校園を指定し、その支援を行う。						
指 標	定 義	研究校園指定数					
	目標値	22		単 位	校 園		
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31	H32
		22	23	32			
事務事業(取り組み)等の実績							
H29実績	32校園に委嘱し、それぞれ特色のある「命を育む」教育を実践することができた。助産師からの話、車いすダンスをされている方の話、屠畜に関わる方の話を通して「命の尊さ」を実感することができる有意義な取り組みが数多く実践された。						
課題等	いじめや虐待、自殺等、子どもたちの命を取り巻く状況は依然厳しいものがあり、今後も多くの学校園で「命を育む」教育の推進が望まれる。						
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了						

### 3. 子どものいじめ防止等の取り組みの推進

NO.	11	いじめ防止等に向けた取り組みの推進					
主な取り組み	「八尾市いじめ防止基本方針」に基づき、教職員の資質の向上を図るため、計画的に研修を実施します。						
該当事業等	23	人権に関する研修等(いじめ問題関連)					
取り組み主体	人権教育課						
事業内容等	幼稚園・小学校・中学校・特別支援学校における人権尊重の教育をより一層前進させるため、人権教育推進上の課題や実践事例等についての研修を行い、教職員の人権意識の高揚と資質の向上を図る。また、教職員の世代交代が急速に進んでいる状況の中で、八尾市で培われてきた人権教育の実践を若い世代に継承していく。						
指 標	定 義	人権に関する研修等の中で、「いじめ」に関連した研修等を実施した回数					
	目標値	2		単位	回		
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31	H32
		2	3	3			
事務事業(取り組み)等の実績							
H29実績	「いじめ」に関連した研修として、いじめ問題対策連絡協議会において2回行った。人権教育研修講座では、「自殺防止の現状と学校現場でできること」と題した講演の中に、いじめが自殺につながる危険性についての内容も取り入れた。						
課題等	いじめは重大な人権侵害事象であることから、いじめの未然防止、早期発見・早期対応を行うための研修として有効であると考えます。						
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了						

### 4. 保育・教育関係職員への人権研修の推進

NO.	12	保育士や教職員の人権研修の充実					
主な取り組み	保育士や教職員が自らの資質の向上に努め、人権に対する気づきを促すとともに、新たな課題に対応した人権研修などの充実に努めていきます。						
該当事業等	24	保育士への人権研修					
取り組み主体	こども施設課						
事業内容等	人権を大切にする保育を推進するために、保育者の人権に対する認識を高め、自らの資質の向上に努めるため、研修を行う。						
指 標	定 義	実施回数					
	目標値	3		単位	回		
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31	H32
		3	2	2			
事務事業(取り組み)等の実績							
H29実績	大阪保育子育て人権研究集会、大阪保育子育て人権研究センター講座等を通じて、「人権を大切にする心を育てる」保育を推進するための学習・研究を行った。						
課題等	保育に人権の視点を取り入れ、より効果的な研修になるように内容の選択、保育実践への応用を行っていく必要がある。						
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了						

該当事業等	25	人権教育研修講座					
取り組み主体	人権教育課						
事業内容等	幼稚園・小学校・中学校・特別支援学校における人権尊重の教育をより一層前進させるため、人権教育推進上の課題や実践事例等についての研修を行い、教職員の人権意識の高揚と資質の向上を図る。また、教職員の世代交代が急速に進んでいる状況の中で、八尾市で培われてきた人権教育の実践を若い世代に継承していく。						
指 標	定 義	人権教育研修講座参加人数(年間参加者のべ人数)					
	目標値	335			単位	人	
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31	H32
		328	348	306			
事務事業(取り組み)等の実績							
H29実績	5月22日 <男女共生教育>「LGBTと人権」 6月20日 <障がい者問題>「障がいの視点から考える自分と社会」 7月26日 <自殺防止>「自殺防止の現状と学校現場でできること」 10月17日 <部落問題>「差別しない社会づくりに向けて～部落問題から考えよう～」 1月25日 <在日外国人問題>「多文化共生の学校園をめざして」 計5回の人権教育研修講座を実施した。講座内容が多様なテーマに沿ったものであり、人権問題に関する教職員のニーズに応える内容となった。						
課題等	さまざまな人権課題に対しての、各学校園での取り組みを支援するための情報提供の場として、人権研修講座の位置づけは重要である。						
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了						

NO.	13	教職員の職務等に応じた研修の推進と研修内容の浸透
主な取り組み	教職員の職務に応じた研修として、管理職研修、各校園での人権教育担当教員に対する研修やこれからの教育を担う経験の浅い教職員への人権研修などがあり、これらの研修を計画的かつ効率的に実施するとともに、今日的な課題に対応するなど研修内容の充実に努めます。また、研修内容を現場に伝達しやすい環境づくりに努めます。	

該当事業等	26	校園長・教頭研修(人権教育管理職研修)					
取り組み主体	人権教育課						
事業内容等	幼稚園・小学校・中学校・特別支援学校における人権尊重の教育をより一層前進させるため、人権教育推進上の課題や学校園運営にかかわる内容での研修を行い、管理職としての人権意識の高揚と資質の向上を図る。						
指 標	定 義	人権教育管理職研修会の開催回数					
	目標値	2			単位	回	
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31	H32
		2	2	2			
事務事業(取り組み)等の実績							
H29実績	市内学校園管理職を対象に年間2回実施した。校園長を対象とした研修では「LGBTへの理解と幼・小・中の連携した支援」をテーマに、教頭研修では「部落差別解消法に基づく人権教育の創造」をテーマに実施した。						
課題等	人権を基盤とした学校園運営を推進するために管理職が各種人権課題に対して正しく理解することは必要である。今後も管理職に対する人権研修講座の位置づけは、重要である。						
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了						

第5章 あらゆる場を通じた人権教育・啓発の推進

第2節 職場での取り組み

1. 企業等における人権啓発の推進

NO.	14	八尾市企業人権協議会への加入促進
主な取り組み	八尾市企業人権協議会への加入促進を図る手法を検討するとともに、人権の視点で企業への情報収集・提供等の支援を進めます。	

該当事業等	27	八尾市企業人権協議会への加入促進					
取り組み主体	八尾市企業人権協議会						
事業内容等	八尾市企業人権協議会の組織の拡大・充実を目的として、加入促進に向けた活動を展開する。						
指標	定義	企業人権協議会に加入する会員事業所数					
	目標値	188			単位	事業所	
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31	H32
		142	139	135			
事務事業(取り組み)等の実績							
H29実績	企業人権協議会主催研修時に、未加入事業所に向けてのセミナー案内や加入案内を配布した。また、ハローワーク布施との共催事業である公正採用選考人権啓発推進員研修会においても加入勧奨を行った。						
課題等	八尾市企業人権協議会主催研修会やハローワーク布施との共催研修会時など、さまざまな機会に加入勧奨を行っているが、多くは中小企業であることから、廃業や事業整理、経費節減が進む結果、退会となる事業所もあり、会員数は減少している。新規加入促進のほか、既存会員向けのより魅力のある研修メニューの検討を行う。						
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了						

NO.	15	あらゆる企業への人権啓発の推進
主な取り組み	公正採用選考人権啓発推進員を選任することができない企業や八尾市企業人権協議会へ未加入の企業も含めたあらゆる企業に対し、人権啓発の取り組み支援を行います。また、公正採用選考人権啓発推進員を中心とした企業内における人権啓発推進の支援に努めます。	

該当事業等	28	事業所への人権啓発					
取り組み主体	労働支援課						
事業内容等	八尾市企業人権協議会主催の研修会(年2回の実施計画)を実施するとともに、商工会議所会員事業所や非会員事業所に対しても研修参加に向けた取り組みを行う。						
指標	定義	会員事業所と非会員事業所との共同研修(年1回開催)					
	目標値	1			単位	回	
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31	H32
		1	1	1			
事務事業(取り組み)等の実績							
H29実績	八尾市企業人権協議会会員事業所でなくても参加できる人権啓発セミナーを実施し、啓発及び八尾市企業人権協議会への加入促進に努めた。(参加者数:29名)						
課題等	八尾市企業人権協議会会員事業所でなくても参加できる人権啓発セミナーを実施することで、事業所内人権意識の啓発と、会員拡大に向けた広報に努めた。未加入事業所にとって企業人権協議会への加入がメリットであると感じられるようなセミナーの開催が求められる。						
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了						



該当事業等	29	企業における人権研修の実施					
取り組み主体	八尾市企業人権協議会						
事業内容等	事業所内における人権問題の解決と差別のない企業活動をめざすため、八尾市企業人権協議会会員事業所対象の研修会を実施する。また、事業所内での自主的な人権研修をサポートする。						
指 標	定 義	企業人権協議会主催の講演会・セミナー開催数(年間)					
	目標値	2		単 位	回		
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31	H32
		2	2	2			
事務事業(取り組み)等の実績							
H29実績	主催セミナー2回実施(参加者合計62名)(内訳)第1回目:33名 第2回目:29名 第1回:公正採用選考について～聞いていませんか、家族のことや愛読書～ 第2回:若手社員へのメンタルヘルス対策～人材が定着する職場づくり～						
課題等	年間2回の人権啓発セミナーを実施し、事業所内人権意識の啓発と会員拡大に向けた広報に努めているが、参加事業所の確保が課題である。						
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了						

NO.	16	働く人への人権啓発の支援					
主な取り組み	多様な形態の働く人が人権研修を受けやすいよう環境づくりに努めるとともに、参加を促すよう研修内容等の工夫に努めます。						
該当事業等	30	人権啓発セミナーの開催					
取り組み主体	人権政策課						
事業内容等	市民を対象に、広く人権問題全般にわたる情報を提供し、人権学習の推進に努める						
指 標	定 義	人権啓発事業(政策係所管)へはじめて参加した市民の割合					
	目標値	40		単 位	%		
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31	H32
		26.7	41.9	28.2			
事務事業(取り組み)等の実績							
H29実績	第1回:LGBTを理解する～多様な家族のかたち～(8月30日) 参加者:208人 場所:プリズムホール小ホール 第2回:たたく以外もDV?～精神的暴力を知る～(12月1日) 参加者:87人 場所:市役所大会議室 第3回:スマホ時代の子どもたちに大人ができること(1月17日) 参加者:89人 場所:市役所大会議室						
課題等	はじめての人が参加したいと思えるよう、時事性の高いテーマや市民ニーズを把握したテーマ設定が必要である。さまざまな人権課題を継続して実施し、人権意識の高揚を図る必要がある。						
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了						

NO.	17	企業への幅広い情報の提供
主な取り組み	企業の社会的責任を踏まえ、企業内での人権意識の向上を図る取り組みを進めるため、より広く人権の視点を取り入れた幅広い情報提供を行う等の支援を行います。	

該当事業等	31	労働情報やおの発行					
取り組み主体	労働支援課						
事業内容等	事業所の意識啓発を図り、就労環境の安定をめざして、勤労者に密接に関わる各種制度やサービス等について情報提供を行う。						
指 標	定 義	年報発行回数					
	目標値	1			単 位	回	
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31	H32
		0	1	1			
事務事業(取り組み)等の実績							
H29実績	「労働情報やお」を発行し、八尾市企業人権協議会会員事業所ほか、市内事業所や関係機関に配架し、啓発を実施した。						
課題等	勤労者と事業所向けに、国・府・市の労働行政にかかる広報や、勤労者・事業所の人権の啓発、勤労者福祉の増進を目的とした「労働情報やお」を発行し、市内事業所や関連機関等へ配架し啓発することを目的としており、内容や発行時期についての検討が必要である。						
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了						

該当事業等	再掲 29	企業における人権研修の実施					
取り組み主体	八尾市企業人権協議会						
事業内容等	事業所内における人権問題の解決と差別のない企業活動をめざすため、八尾市企業人権協議会会員事業所対象の研修会を実施する。また、事業所内での自主的な人権研修をサポートする。						
指 標	定 義	企業人権協議会主催の講演会・セミナー開催数(年間)					
	目標値	2			単 位	回	
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31	H32
		2	2	2			
事務事業(取り組み)等の実績							
H29実績	主催セミナー2回実施(参加者合計62名)(内訳)第1回目:33名 第2回目:29名 第1回:公正採用選考について～聞いていませんか、家族のことや愛読書～ 第2回:若手社員へのメンタルヘルス対策～人材が定着する職場づくり～						
課題等	年間2回の人権啓発セミナーを実施し、事業所内人権意識の啓発と会員拡大に向けた広報に努めているが、参加事業所の確保が課題である。						
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了						

該当事業等	32	商工会議所会員企業及び非会員企業への人権啓発					
取り組み主体	八尾商工会議所						
事業内容等	八尾市企業人権協議会主催の研修会(年2回の実施計画)において、商工会議所会員事業所及び非会員事業所に向けて参加案内し、加入勧奨につなげる。						
指 標	定 義	会員事業所と非会員事業所との共同研修(年1回開催)					
	目標値	1		単位	回		
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31	H32
		1	1	1			
事務事業(取り組み)等の実績							
H29実績	八尾市企業人権協議会会員事業所でなくても参加できる人権啓発セミナーを実施し、啓発及び八尾市企業人権協議会への加入促進に努めた。(参加者数:29名)						
課題等	八尾市企業人権協議会会員事業所でなくても参加できる人権啓発セミナーを実施することで、事業所内人権意識の啓発と、会員拡大に向けた広報に努めた。未加入事業所にとって企業人権協議会への加入がメリットであると感じられるようなセミナーの開催が求められる。						
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了						

NO.	18	関係機関との連携による入居差別をなくす啓発の推進					
主な取り組み	入居が困難な人びとへの支援として、大阪府の「宅地建物取引業人権推進指導員制度」や大阪あんしん賃貸支援事業において、大阪府と連携して入居差別をなくす啓発を推進します。						
該当事業等	33	大阪あんしん賃貸支援事業、サービス付き高齢者向け住宅や地域優良賃貸住宅、及び高齢者向け優良賃貸住宅の普及啓発や情報提供					
取り組み主体	人権政策課・文化国際課・生活支援課・生活福祉課・高齢介護課・障がい福祉課・こども政策課・住宅政策課						
事業内容等	高齢者等の入居を受け入れる民間賃貸住宅や一定のサービスを提供する高齢者住宅の普及啓発や情報提供を行う。						
指 標	定 義	情報提供回数(啓発冊子の配架)					
	目標値	1	単位	回			
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31	H32
		1	1	1			
事務事業(取り組み)等の実績							
H29実績	<p>【人権政策課】啓発冊子の配架を行い、情報提供を行った。</p> <p>【文化国際課】住宅政策課が開催する「住まい探し相談会」において外国人市民からの相談に応じる体制をとった。</p> <p>【地域福祉政策課】啓発冊子やチラシの配架を行い、低所得者に対するの普及啓発・情報提供を行った。</p> <p>【生活福祉課】啓発冊子やチラシの配架を行い、低所得者に対するの普及啓発・情報提供を行った。</p> <p>【高齢介護課】住宅政策課が開催する「住まい探し相談会」において高齢者の相談に応じる体制をとったほか、窓口にて高齢者の住まいに関する情報提供を行った。</p> <p>【障がい福祉課】啓発冊子の配架を行い市民に対し情報提供を行った。</p> <p>【こども政策課】チラシの配架を行い、子育て世帯に対するの普及啓発・情報提供を行った。</p> <p>【住宅政策課】大阪府において登録された、高齢者等の居住を受け入れる民間賃貸住宅や一定のサービスを提供する高齢者向け住宅の普及啓発や情報提供を行った。</p>						
課題等	<p>【人権政策課】今後も継続して情報提供を行う必要がある。</p> <p>【文化国際課】民間賃貸住宅に入居を希望する外国人市民等の不安を解消するため、適切な情報提供を行っていく必要がある。</p> <p>【生活支援課】今後も引き続き低所得者に対し、入居可能な物件等の情報提供を行っていく必要がある。</p> <p>【生活福祉課】今後も引き続き低所得者に対し、入居可能な物件等の情報提供を行っていく必要がある。</p> <p>【高齢介護課】大阪府等の高齢者の住まいに関する情報を適宜収集し、窓口で十分な情報提供と相談対応ができるよう、引き続き取り組んでいく必要がある。</p> <p>【障がい福祉課】今後も状況に応じて適切に情報提供を行う必要がある。</p> <p>【こども政策課】今後も引き続き、情報提供を行っていく必要がある。</p> <p>【住宅政策課】平成30年度の中核市移行に伴い、住宅確保要配慮者円滑入居賃貸住宅の登録事務の権限が府から市に移っており、より一層、民間賃貸住宅の所有者や安心賃貸住宅への媒介業務を行う宅地建物取引業者、居住支援団体などへの登録促進に関する啓発が必要となる。</p>						
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了						

## 2. 特定職業従事者に対する人権啓発の推進

### ①市職員等に対する取り組み

NO.	19	職員研修計画に基づく人権研修の実施					
主な取り組み	新規採用職員研修や新任時研修など在职年数や職階ごとの研修等、年次計画に基づいて、体系的に人権研修を実施します。 また、研修内容を各所属で共有し、認識を深めていくように努めます。						
該当事業等	34	職員の人材育成					
取り組み主体	人事課						
事業内容等	職員の人権意識の高揚を図るため、職員研修計画にもとづいた職員研修を実施する。						
指標	定義	人権研修のプログラム数					
	目標値	12			単位	回	
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31	H32
		12	13	13			
事務事業(取り組み)等の実績							
H29実績	平成29年度職員研修計画に基づき概ね計画どおり実施した。						
課題等	派遣研修については派遣職場における業務の調整等が困難である場合があり、経費と研修効果の関係も含め検討が必要である。						
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了						
NO.	20	あらゆる階層の市職員への人権研修の実施					
主な取り組み	幅広い人権問題をテーマに、職員の意識、資質の向上を図ることを目的として、幹部職員をはじめとしたあらゆる階層の職員を対象に、研修を実施します。 人権に関わる啓発事業等に職員の参加を図るとともに、臨時的任用職員及び非常勤職員を含むすべての職員が受講しやすい環境整備に努めます。 研修で学んだ内容を業務に活かし、すべての職員が人権尊重の視点で業務を遂行できるように研修の手法・内容について検討し、計画的に研修を実施します。						
該当事業等	35	人権主担者研修					
取り組み主体	人権政策課						
事業内容等	職員がさまざまな人権問題を正しく理解し、人権意識の高揚を図ることができるよう、また、「第2次八尾市人権教育・啓発プラン」における「市職員等に対する取り組み」を効果的に推進するため、各所属に設置された人権主担者に対して研修を実施する。						
指標	定義	人権主担者研修を受講した職員のうち、研修内容について「よかった」と回答した職員の割合					
	目標値	100			単位	%	
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31	H32
		78	74.4	89.5			
事務事業(取り組み)等の実績							
H29実績	第1回：部落差別解消推進法の施行と課題 参加者：117名 第2回：障害者差別解消法について～障害者が自分らしい暮らしを実現するために～ 参加者：82名 第3回：ヘイトスピーチ解消法施行と行政の課題 参加者：59名 すべて職員研修を兼ね、平成28年に成立した差別解消3法についての研修を実施した。						
課題等	各所属に配置している人権主担者に対する研修を継続し、人権意識の向上を図るとともに、課内共有を図ってもらえるようアナウンスする必要がある。また、多くの参加を得るため、開催時期を検討する必要がある。						
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了						

該当事業等	36	人権尊重の社会づくりのための職員研修					
取り組み主体	人権政策課						
事業内容等	市職員として業務を遂行するにあたって、人権問題についての正しい理解と認識や豊かな人権感覚を身につけるための研修を実施する						
指 標	定 義	研修受講者数					
	目標値	280		単 位	人		
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31	H32
		255	323	258			
事務事業(取り組み)等の実績							
H29実績	<p>第1回:部落差別解消推進法の施行と課題 参加者:117名</p> <p>第2回:障害者差別解消法について～障害者が自分らしい暮らしを実現するために～ 参加者:82名</p> <p>第3回:ヘイトスピーチ解消法施行と行政の課題 参加者:59名</p> <p>人権担当者研修すべてについて職員研修を兼ねて実施。平成28年に成立した差別解消3法についての研修を実施した。</p>						
課題等	市職員として、さまざまな人権課題について理解と認識を深め、豊かな人権感覚を身に付けることは重要であり、より多くの職員に参加してもらえよう、開催テーマや開催時期等を検討する必要がある。						
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了						

NO.	21	各所属の人権担当者を中心とした職場での人権研修の推進
主な取り組み	<p>人権担当者を中心に、職員の人権問題に関する意識の高揚と資質の向上に努めます。</p> <p>各職場における人権意識の浸透と職員の知識の習得を図るため、職場内における研修内容の周知に努めます。</p> <p>所属長や人材育成マネジャーと連携しながら、各職場において理解が求められる日常業務に即した人権課題について、職場内研修を実施します。</p>	

該当事業等	37	職場人権研修					
取り組み主体	人権政策課						
事業内容等	全部局において、部局単位で代表人権担当者を中心に企画し、各職場のニーズに応じた内容で人権研修を実施する。						
指 標	定 義	各部局における職場人権研修を受講した職員の割合					
	目標値	35		単 位	%		
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31	H32
		29.4	29.5	30.4			
事務事業(取り組み)等の実績							
H29実績	全部局において人権担当者を中心に職場研修を企画、実施し、全体で710人の参加があった。						
課題等	全庁的に人権研修を実施することで、職員の人権意識の向上を図る必要がある。参加できなかった職員に対しては課内共有してもらえよう、アナウンスを行う必要がある。						
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了						

NO.	22	専門的で高度な人権知識の習得					
主な取り組み	人権課題に対しての幅広い情報収集とその認識が高まるよう、外部の専門機関が実施する研修に参加するなど、より専門的で高度な人権についての知識の習得に努めます。						
該当事業等	38	外部研修への参加					
取り組み主体	人権政策課						
事業内容等	外部の専門機関が実施する研修に参加することで、より専門的で高度な人権についての知識の習得に努める。						
指 標	定 義	外部の専門機関が実施する研修への参加回数					
	目標値	13			単 位	回	
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31	H32
		11	12	9			
事務事業(取り組み)等の実績							
H29実績	外部の研修として、「部落解放・人権夏期講座」「部落解放研究全国集会」「人権啓発研究集会」「自由同和会大阪府本部大会」「全日本同和会近畿地区連合会研修大会」「世界人権宣言69周年記念大阪集会」「国際人権規約連続学習会」「部落解放・人権研究所公開研究会」「解放大学講座」に参加した。						
課題等	外部の専門機関が実施する研修等の情報収集に努め、参加可能な研修に積極的に参加し、人権についての理解と認識を深め、人権意識の向上を図る必要がある。						
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了						

NO.	23	障がいのある人の状況に配慮した支援を行うための教育・啓発の推進					
主な取り組み	「障害者差別解消法」の施行により、障がいのある人の状況に配慮した支援を行うため、職員が適切に対応するための対応要領を作成するとともに、研修の実施や、新たな法制度等の周知に努めます。						
該当事業等	39	市職員に対する啓発事業					
取り組み主体	障がい福祉課						
事業内容等	障がいを理由とする差別の解消を図り、求められる役割について理解を深めるため、職員に対し、必要な研修・啓発を実施する。						
指 標	定 義	障がい者理解のための職員研修の実施回数					
	目標値	1			単 位	回	
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31	H32
		2	1	1			
事務事業(取り組み)等の実績							
H29実績	人事課主催の新規採用職員研修として、障害者差別解消法について、また障がい者に対する理解を深め、業務における親切丁寧な市役所、接遇力向上を目的として、「フォローアップ研修」を実施した。						
課題等	各部局で実施する人権研修等をとおして、新規採用職員以外の職員にも継続した啓発が求められる。						
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了						

NO.	24	外郭団体や指定管理者等への働きかけの促進					
主な取り組み	市民との関わりの深い業務を担っている外郭団体、指定管理者等へ知識の習得等を目的に研修等の取り組みについて働きかけ、人権意識の高揚を図ります。						
該当事業等	40	外郭団体や指定管理者等への働きかけ					
取り組み主体	人権政策課						
事業内容等	外郭団体や指定管理者等は、市民との関わりの深い業務を担っているため、人権意識の高揚を図るための研修等の取り組みについて、働きかけを行う。						
指 標	定 義	人権啓発セミナー案内回数(年間開催回数)					
	目標値	3		単位	回		
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31	H32
		3	3	3			
事務事業(取り組み)等の実績							
H29実績	第1回:LGBTを理解する～多様な家族のかたち～(8月30日) 第2回:たく以外もDV?～精神的暴力を知る～(12月1日) 第3回:スマホ時代の子どもたちに大人ができること(1月17日) 外郭団体や指定管理者に対し、セミナーの開催案内を送付した。						
課題等	外郭団体や指定管理者に案内を行い、参加者の確保を図る必要がある。参加者を得るため、テーマ設定等を検討する必要がある。						
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了						



②福祉関係者に対する取り組み

NO.	25	福祉関係者への人権啓発の推進					
主な取り組み	各々の福祉関係者の職務に即し、人間の尊厳や個人のプライバシーなどに配慮した対応ができるよう、受講者のニーズや社会的支援を要する人等の視点を考慮した内容で人権研修の充実を図り、より多くの福祉関係者が参加できるよう努めます。						
該当事業等	41	介護保険制度及び障がい者総合支援制度における指定事業者集団指導					
取り組み主体	福祉指導監査課						
事業内容等	介護サービス等福祉分野の仕事に携わる方の人権意識を高めるために、年に1度実施する指定事業者集団指導のプログラムの一つとして実施する。						
指 標	定 義	集団指導の開催回数					
	目標値	2			単 位	回	
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31	H32
		2	2	2			
事務事業(取り組み)等の実績							
H29実績	介護保険制度及び障がい者総合支援制度における指定事業者集団指導において、事業者に対し人権意識を高めるためのプログラムを実施した。						
課題等	今後も、集団指導等を活用し、事業者の人権意識向上のためのプログラムを提供するよう努める必要がある。						
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了						
該当事業等	42	地域ケア会議等での人権研修					
取り組み主体	高齢介護課						
事業内容等	高齢者を取り巻く関係機関に対し、高齢者の権利擁護についてなどの人権研修を実施する。						
指 標	定 義	人権研修会回数					
	目標値	2			単 位	回	
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31	H32
		4	4	3			
事務事業(取り組み)等の実績							
H29実績	認知症サポーター研修、認知症啓発講演会、高齢者虐待研修						
課題等	高齢者の権利擁護、虐待防止(認知症の理解等)についての正しい理解と早期発見、早期対応を含めた普及啓発等、今後も継続的な取り組みが必要である。						
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了						

該当事業等	43	高齢クラブ連合会やシルバー人材センターにおける人権啓発事業					
取り組み主体	高齢介護課						
事業内容等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢クラブ連合会会員への高齢者の人権啓発の実施</li> <li>・シルバー人材センター会員への高齢者の人権啓発の実施</li> </ul>						
指 標	定 義	会報や回覧等による啓発の回数/年					
	目標値	2			単位	回	
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31	H32
		2	2	2			
事務事業(取り組み)等の実績							
H29実績	高齢クラブ連合会において、地域包括支援センター職員による地域における互助の取り組みに関する研修会を実施した。また、シルバー人材センターにおいても、事務局だよりによる高齢者の人権啓発を行った。						
課題等	高齢者の権利についての正しい理解を高齢クラブ連合会やシルバー人材センターから発信する。高齢者の孤立化を防止し、住み慣れた地域で生き生きと安心して暮らし続けるために継続した取り組みを行うことが必要である。						
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了						

該当事業等	44	介護保険事業者等の人権研修					
取り組み主体	高齢介護課						
事業内容等	介護保険事業者従事者の人権意識の向上と被保険者の人権を守るため、事業者連絡協議会と同時に人権研修を実施する。						
指 標	定 義	人権研修の参加者数					
	目標値	230			単位	人	
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31	H32
		216	258	229			
事務事業(取り組み)等の実績							
H29実績	『「成年後見制度と人権」～法的視点から考える成年被後見人等の人権～』というテーマで人権研修を実施						
課題等	多くの介護保険事業従事者に対して人権意識の向上をめざしていくために、今後も継続して研修を実施していく必要がある。						
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了						

該当事業等	45	自立支援協議会運営事業					
取り組み主体	障がい福祉課						
事業内容等	障がい児・者、障がい児の保護者や障がい児の介護を行う者が、障がい福祉サービスを適切に利用できるよう、地域の障がい福祉に関するネットワークを構築し、相談支援や困難事例への対応や研修、地域課題についての検討等を行う。						
指 標	定 義	1年間に開催された自立支援協議会の各部会の延べ回数					
	目標値	36		単 位	延べ開催数		
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31	H32
		21	21	23			
事務事業(取り組み)等の実績							
H29実績	23回実施(本会議2回・サブ協議会2回・支援部会等19回)						
課題等	保健・医療・福祉の関係機関及び地域住民の連携体制の強化						
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了						
該当事業等	46	「人権を大切に作る心を育てる」保育推進事業					
取り組み主体	こども施設課						
事業内容等	ひとりひとりの個性や人格が尊重され、豊かな人間性を育むことのできる保育を推進するための学習・研究を行う。						
指 標	定 義	こども施設課主催研修実施数					
	目標値	20		単 位	回		
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31	H32
		20	19	19			
事務事業(取り組み)等の実績							
H29実績	内部講師7回、外部講師12回の研修を行い、各私立認定こども園や私立保育園、医療型児童発達支援センターなどにも参加を呼びかけ、多くの参加があった。						
課題等	今後もこのような研修を続け、参加者が丁寧に子ども達や職員に伝えていくことが必要である。そして、より効果的な研修になるように、内容の選択、保育実践への応用を行っていく必要がある。						
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了						

該当事業等	47	社会福祉協議会における人権研修					
取り組み主体	(社福)八尾市社会福祉協議会						
事業内容等	社会福祉協議会の理事・評議員、地区福祉委員等に対して、毎年人権研修を実施する。						
指 標	定 義	理事・評議員向けの年間人権研修開催回数					
	目標値	1			単位	回	
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31	H32
		1	1	1			
事務事業(取り組み)等の実績							
H29実績	講演会 テーマ:「部落差別解消推進法」について 講 師:一般財団法人部落解放・人権研究所 所長 谷川 雅彦 氏						
課題等	複雑多様化する生活・地域課題や市民の価値観が多様化する中、地域福祉活動を推進する社会福祉協議会並びに地区福祉委員会が、基本的人権を大切にす視点を常に学ぶ必要がある。						
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了						

該当事業等	48	介護保険事業者等の人権研修					
取り組み主体	八尾市介護保険事業者連絡協議会						
事業内容等	介護保険事業者従事者の人権意識の向上と被保険者の人権を守るため、事業者連絡協議会と同時に人権研修を実施する。						
指 標	定 義	人権研修の参加者数					
	目標値	230			単位	人	
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31	H32
		216	258	229			
事務事業(取り組み)等の実績							
H29実績	『「成年後見制度と人権」～法的視点から考える成年被後見人等の人権～』というテーマで人権研修を実施						
課題等	多くの介護保険事業従事者に対して人権意識の向上をめざしていくために、今後も継続して研修を実施していく必要がある。						
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了						

該当事業等	49	民生委員児童委員協議会における人権研修					
取り組み主体	八尾市民生委員児童委員協議会						
事業内容等	人権に関わる課題について、さまざまな研修や施設見学を実施する。						
指 標	定 義	人権に関わる研修の開催回数					
	目標値	7			単位	回	
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31	H32
		9	7	12			
事務事業(取り組み)等の実績							
H29実績	研修会:生活福祉部会、児童福祉部会、高齢者福祉部会、障がい者福祉部会、主任児童委員部会 施設見学:児童福祉部会、障がい者福祉部会、高齢者福祉部会						
課題等	昨年度は一斉改選後初めての研修会で基礎的な内容の研修を全体的に実施した。 研修会後のアンケートを集約すると、児童や高齢者に対する接し方や事例についての研修会や他地区との交流会を要望する内容が多かった。 本年度は、もっと具体的な事例を取り入れた研修会の実施を検討している。						
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了						
該当事業等	50	更生保護女性会における人権研修					
取り組み主体	八尾地区更生保護女性会						
事業内容等	地区独自の研修及び同じ更生保護活動を担う保護司と合同で研修を実施する。						
指 標	定 義	研修開催回数					
	目標値	2			単位	回	
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31	H32
		2	2	1			
事務事業(取り組み)等の実績							
H29実績	地区研修 1回 テーマ:こどもの心に輝きを～小さなきっかけからこどもは変わる～ 参加者:約100人						
課題等	更生保護を担う者としての資質向上と共に人権意識向上を今後も図っていきたい。						
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了						

該当事業等	51	保護司会における人権研修				
取り組み主体	八尾地区保護司会					
事業内容等	保護司としての資質の向上を図るため、毎月の定例会で研修(統一研修又は自主研修)を実施している。また、更生保護施設や矯正施設の見学等を実施し、連合会研修等にも参加する。(統一研修:大阪保護観察所管内で統一の研修、自主研修:八尾地区保護司会独自の研修)					
指 標	定 義	研修開催回数				
	目標値	10			単位	回
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31
10		10	10			
事務事業(取り組み)等の実績						
H29実績	① 統一研修 4回 ② 自主研修 4回 ③ 施設訪問 2回					
課題等	平成27年度より更生保護以外の内容の自主研修も実施するようになった。今後は、様々な分野の研修を実施し、保護司としての幅を広げ、更なる人権意識向上等に繋げていきたい。					
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了					

### ③保健・医療関係者、消防職員への人権啓発の推進

NO.	26	保健・医療関係者、消防職員への人権啓発の推進
主な取り組み	保健・医療関係者、消防職員への人権研修の推進に努めます。 人権侵害に対する速やかな対応が取れるよう体制の整備に努めます。	

該当事業等	52	乳幼児健康診査従事者への人権研修の実施				
取り組み主体	健康推進課					
事業内容等	虐待等を発見しやすい立場にある乳幼児健康診査従事者に対し、人権に対する理解と人権意識の向上を図るため、所属での啓発研修等を推進する。					
指 標	定 義	乳幼児健康診査従事に係る研修の参加人数				
	目標値	200			単位	人
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31
198		197	192			
事務事業(取り組み)等の実績						
H29実績	乳幼児健康診査従事者全員に対して、初めて従事される際に、主に虐待防止のための人権啓発研修を行った。					
課題等	乳幼児健康診査に従事される方が対象のため、周知する対象者の重複が多い。					
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了					

該当事業等	53	消防職員への人権研修等の実施					
取り組み主体	消防本部						
事業内容等	消防職員及び新規採用者の人権に対する理解と人権意識の向上を図るため、消防本部全体での人権研修や各課人権担当者による所属での啓発研修等を推進する。						
指 標	定 義	人権に係る研修会等の実施回数					
	目標値	26		単 位	回		
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31	H32
		26	27	26			
事務事業(取り組み)等の実績							
H29実績	・職員全体研修1回 ・人権担当者の部内研修24回 ・新規採用職員への研修1回						
課題等	外来講師による全体研修(毎年10月頃)及び人権担当者による消防各署所内での定期研修を行い、十分に周知できたとともに研修が定着している。						
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了						
該当事業等	54	八尾市立病院における接遇マニュアルの携帯					
取り組み主体	市立病院						
事業内容等	患者さんの立場にたった安全で親切な医療の提供を基本理念として掲げていることから、市民の信頼の獲得と病院事業の円滑な運営の推進を図るために、接遇マニュアルの携帯を推進し、接遇にかかる資質の向上を図る。						
指 標	定 義	院内の接遇改善の中心である接遇改善委員会開催回数					
	目標値	12		単 位	回		
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31	H32
		12	12	12			
事務事業(取り組み)等の実績							
H29実績	接遇マニュアルを携帯、接遇改善委員会「毎月1回」開催、苦情・投書・意見の検討と改善に資する活動、看護部内接遇実行委員会「毎月1回」開催、接遇研修会の開催、接遇マニュアルの改訂、接遇強化月間(10月)を設定し、接遇の強化に努めた。また、市立病院へ寄せられた投書のうち、感謝に関する投書も活用することで職員の接遇を評価するなど、接遇向上の意識醸成を図った。						
課題等	医療現場における接遇は、患者様との信頼関係を構築する第一歩としてその重要性について、病院全体の共通認識として捉え、基本理念、基本方針、患者の権利章典の遵守、患者サービスの向上、接遇の徹底を継続していく。						
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了						

第5章 あらゆる場を通じた人権教育・啓発の推進

第3節 地域での取り組み

1. 地域に根づいた人権教育・啓発の推進

①地域や学校の活動の場を利用した人権教育・啓発の推進

NO.	27	誰もが参加しやすい学習機会の提供
主な取り組み	講座を開催する際には、人権の視点を取り入れ、市民に身近な親しみやすい場所において、誰もが参加しやすい学習機会の提供やバリアフリー化などの環境整備に努めます。	

該当事業等	55	桂人権コミュニティセンター講座事業					
取り組み主体	桂人権コミュニティセンター						
事業内容等	人権尊重の社会づくりを推進するため、「自立支援」「人権啓発」「市民交流」「生涯学習」等、各種事業を実施する。						
指 標	定 義	講座・自主サークル開催数					
	目標値	400			単 位	回	
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31	H32
		316	334	341			
事務事業(取り組み)等の実績							
H29実績	一般講座(164回 1,672人)、パソコン(103回 739人)、自主サークル(74回 726人)						
課題等	講座生による自主サークルの支援育成及び住民のニーズに適した講座の充実に努める必要がある。						
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了						

該当事業等	56	安中人権コミュニティセンター講座事業					
取り組み主体	安中人権コミュニティセンター						
事業内容等	人権尊重の社会づくりを推進するため、「自立支援」「人権啓発」「市民交流」「生涯学習」等、各種事業を実施する。						
指 標	定 義	講座・自主サークル開催数					
	目標値	450			単 位	回	
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31	H32
		559	545	528			
事務事業(取り組み)等の実績							
H29実績	一般講座(153回 2,016人)、パソコン講座(135回 1,153人)、自主サークル(240回 3,049人)						
課題等	講座生による自主サークル活動の育成支援強化及び時代に即した講座の充実に努める必要がある。						
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了						



該当事業等	57	地区生涯学習推進事業					
取り組み主体	生涯学習スポーツ課						
事業内容等	身近な場所で学習できるようコミュニティセンターにおいて、生涯学習講座を実施する。						
指 標	定 義	実施地区数					
	目標値	10		単位	地区		
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31	H32
		10	10	10			
事務事業(取り組み)等の実績							
H29実績	コミュニティセンター運営協議会(10地区)に講座事業を委託し、市民が参加しやすい生涯学習の場を提供した。						
課題等	社会の要請や時事問題に応じた現代的課題学習に関する講座の内容を充実させる必要がある。						
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了						

NO.	28	学校と地域の連携の推進				
主な取り組み	学校施設などを使い、子どもが安全で安心して活動できる場所(居場所)づくりを地域と連携して推進していきます。					

該当事業等	58	放課後子ども教室推進事業					
取り組み主体	青少年課						
事業内容等	学校等を活用して安全・安心な子どもの居場所を確保し、地域の方々の参画を得て、放課後や週末における子どもの体験・交流活動等の活性化を図ることにより、地域社会全体で子どもの豊かな成長を育む教育コミュニティ作りを推進する。						
指 標	定 義	放課後子ども教室を実施している小学校区数					
	目標値	28		単位	校区		
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31	H32
		20	21	25			
事務事業(取り組み)等の実績							
H29実績	25校区に委託し実施した。						
課題等	地域における指導者の確保及び養成が必要である。						
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了						

NO.	29	地域活動の場を活用した人権教育・啓発の推進					
主な取り組み	子どもを中心とした活動、地域の祭りなど地域活動の場を活用して、世代間交流や多様な体験活動を行うことにより、子どもたちが地域に愛着を持てるコミュニティの形成に努め、人権尊重の考え方が身につくしくみを検討します。						
該当事業等	59	すくすく子ども地域活動支援事業					
取り組み主体	青少年課						
事業内容等	地域で育つ子どもたちに多彩な地域活動(環境保全活動、農業・商業体験、ボランティア活動、自然体験等)の機会と場を提供する。						
指 標	定 義	すくすく子ども地域活動の延べ参加人数					
	目標値	100,000			単位	人	
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31	H32
		58,189	54,143				
事務事業(取り組み)等の実績							
H29実績							
課題等							
今後の方向性	該当事業58 放課後子ども教室推進事業と統合 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止・終了						

②地域で活動する団体を中心とした人権教育・啓発の推進

NO.	30	地区福祉委員会を中心とした人権教育・啓発の促進					
主な取り組み	市内全地域において、八尾市人権啓発推進協議会による人権研修を、地区福祉委員会単位で、地域の実情にあわせたテーマで実施します。その際に、より多くの参加者が得られるように広報、開催方法や研修形式を工夫します。 各地区福祉委員会に人権啓発推進委員を設置し、地域における自主的な人権啓発を推進します。						
該当事業等	60	地区人権研修の実施					
取り組み主体	八尾市人権啓発推進協議会						
事業内容等	地域における人権啓発の推進を目的とし、2年で32地区すべての地区福祉委員会において、人権研修を実施する。						
指標	定義	地区人権研修の参加者数					
	目標値	720			単位	人	
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31	H32
		658	636	721			
事務事業(取り組み)等の実績							
H29実績	2年計画の2年目として、対象となっている16地区福祉委員会にて研修を実施し、721人の参加があった。						
課題等	地域の実情や課題にあったテーマや講師の選定、より多くの人に参加してもらえするための周知方法など、地区福祉委員会がより主体的に地区人権研修に取り組めるよう、ハンドブックや講師リストの充実が必要である。						
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了						
該当事業等	61	人権啓発推進委員養成研修の実施					
取り組み主体	八尾市人権啓発推進協議会						
事業内容等	地域における人権啓発リーダーの養成を目的として、各地区福祉委員会に5名の人権啓発推進委員を設置し、人権啓発推進委員に対するさまざまな研修を行う。						
指標	定義	人権啓発推進委員養成研修の参加者数					
	目標値	300			単位	人	
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31	H32
		265	297	293			
事務事業(取り組み)等の実績							
H29実績	人権啓発推進委員養成研修を年5回実施した。 第1回：みんなで考えよういじめの問題～子どもは誰から学んでいるの～(参加者76人) 第2回：LGBTを理解する～多様な家族のかたち～(参加者61人) 第3回：たたく以外もDV?～精神的暴力を知る～(参加者47人) 第4回：スマホ時代の子もたちに大人ができること(参加者53人) 第5回：人と地域をつなぐ良い対話を始めよう～人権啓発推進委員の大きな役割～(参加者56人)						
課題等	各地区福祉委員会から推薦いただいている人権啓発推進委員のニーズに応じたテーマや講師選定、開催時期の検討など、より多くの人権啓発推進委員が参加できるための工夫、検討が必要である。						
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了						

NO.	31	地域で活動する団体等との連携や支援の推進					
主な取り組み	地域の住民自治組織や福祉団体等との連携を深め、地域で核となるべき人材の育成や指導者の育成、現代的課題に関する取り組み等の支援に努めます。						
該当事業等	62	地域分権推進事業					
取り組み主体	コミュニティ政策推進課						
事業内容等	全市的な施策展開とともに、地域の特性・事情に応じたまちづくり支援を実施する。						
指 標	定 義	研修会の開催回数					
	目標値	4		単 位	回		
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31	H32
		3	3	2			
事務事業(取り組み)等の実績							
H29実績	校区まちづくり協議会活動成果報告会、校区まちづくり協議会研修「校区まちづくり協議会の広報について」の計2回実施した。						
課題等	現在、校区まちづくり協議会では次世代育成や情報発信など様々な課題を抱えている。そのため、それらの解決の糸口となるような内容の研修を、地域の声を拾いながら企画し、随時実施していく必要がある。また、校区まちづくり協議会活動成果報告会については、開催方法について検討の必要がある。						
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了						
該当事業等	63	シルバーリーダー養成講座					
取り組み主体	高齢介護課						
事業内容等	介護予防を推進するとともに、高齢者自身の生きがいづくりを図り、地域活動を推進する指導者やボランティアを養成する課程のなかで、公開講座として人権に関する講座を実施する。						
指 標	定 義	人権研修受講者数					
	目標値	200		単 位	人		
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31	H32
		72	78	107			
事務事業(取り組み)等の実績							
H29実績	認知症キャラバン・メイトによる認知症サポーター養成講座を基礎カリキュラムの1講座として実施した。						
課題等	シルバーリーダー養成講座修了後の活動の推進。 高齢者が住み慣れた地域で生き生きと安心して暮らし続けるために継続した取り組みを行う。						
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了						

該当事業等	再掲 57	地区生涯学習推進事業				
取り組み主体	生涯学習スポーツ課					
事業内容等	身近な場所で学習できるようコミュニティセンターにおいて、生涯学習講座を実施する。					
指 標	定 義	実施地区数				
	目標値	10		単位	地区	
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31
		10	10	10		
事務事業(取り組み)等の実績						
H29実績	コミュニティセンター運営協議会(10地区)に講座事業を委託し、市民が参加しやすい生涯学習の場を提供した。					
課題等	社会の要請や時事問題に応じた現代的課題学習に関する講座の内容を充実させる必要がある。					
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了					

### ③地域、家庭、学校・認定こども園・幼稚園・保育所(園)の連携の推進

NO.	32	地域の教育活動における人権尊重の視点の導入
主な取り組み	地域と学校・認定こども園・幼稚園・保育所(園)が連携して子育てを支える環境を築くため、地域の教育活動の中に、人権を尊重する視点を持って地域の教育力の活性化に努めます。	

該当事業等	再掲 46	「人権を大切に育てる心」保育推進事業				
取り組み主体	こども施設課					
事業内容等	ひとりひとりの個性や人格が尊重され、豊かな人間性を育むことのできる保育を推進するための学習・研究を行う。					
指 標	定 義	こども施設課主催研修実施数				
	目標値	20		単位	回	
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31
		20	19	19		
事務事業(取り組み)等の実績						
H29実績	内部講師7回、外部講師12回の研修を行い、各私立認定こども園や私立保育園、医療型児童発達支援センターなどにも参加を呼びかけ、多くの参加があった。					
課題等	今後もこのような研修を続け、参加者が丁寧に子ども達や職員に伝えていく必要がある。そして、より効果的な研修になるように、内容の選択、保育実践への応用を行っていく必要がある。					
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了					

該当事業等	64	こども会・ジュニア会事業					
取り組み主体	青少年課						
事業内容等	市内各地域のこども会・ジュニア会活動を支援する。						
指 標	定 義	小学生・中学生のこども会加入率（安全会加入者数／市立小中学校児童生徒数）					
	目標値	45		単 位	%		
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31	H32
		26.5	27.3	26.6			
事務事業(取り組み)等の実績							
H29実績	こども会育成者を対象とした子どもの人権に関わる人権研修を実施した。						
課題等	より多くの育成者が参加しやすいよう講習環境を整えていく必要がある。						
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了						

該当事業等	65	放課後児童室事業					
取り組み主体	青少年課						
事業内容等	放課後に保護者が就労、疾病等のため不在状況となる小学生児童を対象に、集団での遊びやスポーツ活動などを通して児童の健全な育成を図ることを目的として放課後児童室を設置している。また、指導員の人権意識の向上のため、指導員を対象とした人権研修を実施している。						
指 標	定 義	放課後児童室の指導員を対象とした人権研修の実施回数					
	目標値	3		単 位	回		
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31	H32
		4	3	3			
事務事業(取り組み)等の実績							
H29実績	春と秋に放課後児童室指導員研修として、人権研修を実施した。						
課題等	子どもたちだけでなく事業に関わるすべての方々の人権を尊重できるように、今後も取り組みを行う必要がある。						
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了						

該当事業等	再掲 58	放課後子ども教室推進事業					
取り組み主体	青少年課						
事業内容等	学校等を活用して安全・安心な子どもの居場所を確保し、地域の方々の参画を得て、放課後や週末における子どもの体験・交流活動等の活性化を図ることにより、地域社会全体で子どもの豊かな成長を育む教育コミュニティ作りを推進する。						
指 標	定 義	放課後子ども教室を実施している小学校区数					
	目標値	28		単位	校区		
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31	H32
		20	21	25			
事務事業(取り組み)等の実績							
H29実績	25校区に委託し実施した。						
課題等	地域における指導者の確保及び養成が必要である。						
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了						

該当事業等	再掲 59	すくすく子ども地域活動支援事業					
取り組み主体	青少年課						
事業内容等	地域で育つ子どもたちに多彩な地域活動(環境保全活動、農業・商業体験、ボランティア活動、自然体験等)の機会と場を提供する。						
指 標	定 義	すくすく子ども地域活動の延べ参加人数					
	目標値	100,000		単位	人		
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31	H32
		58,189	54,143				
事務事業(取り組み)等の実績							
H29実績							
課題等							
今後の方向性	該当事業58 放課後子ども教室推進事業と統合 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止・終了						

該当事業等	66	教室・講座事業					
取り組み主体	桂青少年会館						
事業内容等	基本的人権尊重の精神に基づき、青少年の健全育成と人権意識の高揚を図ることを目的として、各種教室・講座等を開催し、様々な体験活動を通じて青少年の健全育成を図る。						
指 標	定 義	年間の教室講座利用人数					
	目標値	12,000		単位	人		
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31	H32
		11,586	12,264	14,157			
事務事業(取り組み)等の実績							
H29実績	平日の長期教室(絵画やパソコン等)や土曜日・長期休業中の講座(料理・見学・工作・スポーツ等)において、様々な体験活動を実施した。						
課題等	中高生をはじめ幅広い多様なニーズに対応した事業展開のために、市内外のボランティアやNPO、民間企業との連携を推進していく必要がある。						
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了						

該当事業等	67	低学年育成事業					
取り組み主体	桂青少年会館						
事業内容等	基本的人権尊重の精神に基づき、青少年の健全育成と人権意識の高揚を図ることを目的として、市内の小学生を対象とする小学生教室を実施し、児童の健全育成を図る。						
指 標	定 義	年間の教室利用人数					
	目標値	14,000		単位	人		
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31	H32
		9,879	9,641	9,944			
事務事業(取り組み)等の実績							
H29実績	学習活動、人権学習伝承遊び、文化活動、工作活動、スポーツ活動、お茶・お花体験、館外活動等の小学生教室を実施した。						
課題等	活動が放課後の時間に限定されるため、近隣の小学生の来館にならざるを得ず、また、今後少子化に伴い対象人数及び利用人数が減少傾向となる可能性があるため、利用者のより幅広いニーズに対応した教室講座事業の充実などの検討が必要である。						
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了						



該当事業等	68	子育て支援事業					
取り組み主体	桂青少年会館						
事業内容等	基本的な人権尊重の精神に基づき、親子幼児教室・ファミリー教室等を実施し、幼児の健全な発達の支援と地域・家庭における子育てへの支援を行うことによって、参加する保護者及び幼児の相互のコミュニケーションと交流の活性化を図る。						
指 標	定 義	年間の親子幼児教室利用人数					
	目標値	9,000			単位	人	
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31	H32
		13,207	14,358	14,457			
事務事業(取り組み)等の実績							
H29実績	毎週火・木曜日に親子幼児教室、水曜日に乳児向け教室、親子ウクレレ教室、土曜日にファミリー教室を実施し、日曜・祝日を除いた日の午前中に「ゆめの広場」としてプレイルーム、グラウンド等を開放した。						
課題等	子育て中の保護者のニーズを把握し、教室を幅広い層の参加につなげる必要がある。						
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了						

該当事業等	69	教室・講座事業					
取り組み主体	安中青少年会館						
事業内容等	基本的な人権尊重の精神に基づき、青少年の健全育成と人権意識の高揚を図ることを目的とし、各種教室・講座等を開催し、様々な体験活動を通じて青少年の健全育成を図る。						
指 標	定 義	年間の教室講座利用人数					
	目標値	17,000			単位	人	
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31	H32
		18,354	17,263	17,257			
事務事業(取り組み)等の実績							
H29実績	通年教室・土曜教室・長期休業中教室や小中学生の学習会等を実施し、青少年の健全育成はもとより、子どもの居場所としての機能も果たした。また、地理的に来館が困難な子どもたちのために、学校へ出向き移動教室を実施した。						
課題等	利用者のより幅広いニーズに対応した教室を実施するため、外部講師の発掘、ボランティアやNPO団体・民間企業等との連携・協働をさらに推進する必要がある。						
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了						

該当事業等	70	低学年育成事業				
取り組み主体	安中青少年会館					
事業内容等	基本的人権尊重の精神に基づき、青少年の健全育成と人権意識の高揚を図ることを目的とし、市内の小学校低学年児童を対象とする低学年育成事業(パレットクラブ)を実施し、児童の健全育成を図る。					
指 標	定 義	年間の教室講座利用人数				
	目標値	15,000		単位	人	
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31
16,294		17,743	16,216			
事務事業(取り組み)等の実績						
H29実績	学習会・学年別活動・全体活動・サークル活動等の事業を実施した。また、民間企業の社会貢献事業や八尾市水道局等行政の事業の活用、地域との交流等多種多様な活動を児童に提供した。					
課題等	地域との連携のさらなる充実を図るとともに、児童理解と保護者の信頼関係について、より一層の強化に努める。また、多種多様な利用者のニーズに対応した活動を実施するため、外部講師の発掘、ボランティアやNPO団体・民間企業等との連携・協働をさらに推進する必要がある。					
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了					

該当事業等	71	子育て支援事業				
取り組み主体	安中青少年会館					
事業内容等	基本的人権尊重の精神に基づき、親子幼児教室・遊戯室開放等を実施し、幼児の健全な発達の支援と地域・家庭における子育てへの支援を行うことによって、参加する保護者および幼児の相互のコミュニケーションと交流の活性化を図る。					
指 標	定 義	年間の親子幼児教室等利用人数				
	目標値	8,000		単位	人	
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31
8,940		9,248	9,040			
事務事業(取り組み)等の実績						
H29実績	親子幼児教室等を年間40回、遊戯室開放を30回実施したほか、おはなしランドや保健師による親子健康相談会も実施した。					
課題等	さらなる情報発信により、事業内容の周知が必要である。					
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了					

該当事業等	72	人権学習講座の実施					
取り組み主体	生涯学習スポーツ課						
事業内容等	人権意識の向上を図るため、市民を対象に人権学習講座を実施する。						
指 標	定 義	実施回数					
	目標値	5		単 位	回		
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31	H32
		6	6	5			
事務事業(取り組み)等の実績							
H29実績	<p>人権に関するテーマで講座を開催し、人権について考えるきっかけとなる場を提供した。</p> <p>第1回 テーマ:子どもを元気にするかかわり 参加者149人</p> <p>第2回 テーマ:LGBTってなんやる?～身近な多様な性を学ぶ～ 参加者137人</p> <p>第3回 テーマ:つながりによる地域防災力の強化 参加者138人</p> <p>第4回 テーマ:いじめ問題を考える～思春期の心から～ 参加者121人</p> <p>第5回 テーマ:ストレスと上手につきあおう 参加者115人</p>						
課題等	さまざまな人権について考えるきっかけを作ることができるよう、講師等の情報収集が必要である。						
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了						

④地域における子どものいじめ防止等の取り組みの推進

NO.	33	地域社会における子どものいじめ防止に向けた取り組みの推進					
主な取り組み	市、教育委員会、学校、家庭、地域住民やその他あらゆる関係者が連携し、社会全体で子どものいじめをなくす取り組みを推進します。						
該当事業等	73	人権擁護委員による啓発活動の支援					
取り組み主体	人権政策課						
事業内容等	人権擁護委員による人権啓発活動を促進するため、人権擁護委員八尾地区委員会補助金交付要綱に基づき、支援を行うとともに、事業の連携を図る。						
指標	定義	「いじめをなくそう！人権教室」の実施校数					
	目標値	16		単位	校		
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31	H32
		15	14	14			
事務事業(取り組み)等の実績							
H29実績	小学4年生を対象にした「いじめをなくそう人権教室」を市内14校で実施した。SOSミニレター、人権の花運動、人権週間街頭啓発活動等を行い、市民の人権意識の高揚に寄与した。						
課題等	人権教室については、引き続き積極的な案内を行い、実施校数の維持・増加を図る必要がある。また、法務局との連携を密にし、人権擁護委員の啓発活動の支援の充実を図る必要がある。						
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了						
該当事業等	74	八尾市いじめ問題対策連絡協議会の開催					
取り組み主体	人権教育課						
事業内容等	学校、家庭、地域、関係機関と連携し、いじめの未然防止、早期発見・早期対応に取り組むための体制づくりを進める。						
指標	定義	八尾市いじめ問題対策連絡協議会の開催回数					
	目標値	2		単位	回		
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31	H32
		1	2	2			
事務事業(取り組み)等の実績							
H29実績	八尾市いじめ問題対策連絡協議会を年間2回実施した。八尾市のいじめ問題の状況について委員で共有するとともに、委員であるスクールソーシャルワーカーより、講演をしていただいた。						
課題等	関係機関の代表者とともに、八尾市の課題共有を図ることは重要である。関係機関と連携して子どもを見守ること、いじめ事象が発生した場合の対応などについて共有を図ることで、事象の未然防止・早期発見・対応を行う必要がある。						
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了						

## 2. 家庭における人権教育・啓発の支援

### ①相談窓口の充実

NO.	34	子どもや保護者の孤立を防ぎ、支援するしくみの充実					
主な取り組み	子どもと保護者が地域で孤立しないように、身近な人に気軽に相談できるようなシステムづくりに努めるとともに、相談窓口の充実を図ります。						
該当事業等	75	私立認定こども園及び私立保育所(園)における子育て相談業務					
取り組み主体	こども施設課						
事業内容等	私立認定こども園及び私立保育所(園)が地域の子育て支援の拠点としての役割が果たせるよう、地域社会との連携を進める。						
指 標	定 義	子育て支援事業を実施する私立認定こども園及び私立保育所(園)数					
	目標値	38		単 位	園		
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31	H32
		31	34	36			
事務事業(取り組み)等の実績							
H29実績	適時、地域の子育て世帯からの保育相談を多岐にわたって受けている。						
課題等	相談方法(来園、電話、日時)などは園によって異なるため、どこに相談しても同水準の支援を受けられるようにしていく必要がある。						
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了						
該当事業等	76	子育て総合支援ネットワークセンター事業					
取り組み主体	子育て支援課						
事業内容等	子育て・子育てを広く支援するために、子どもと子育てをめぐる人、情報、関連機関、支援事業などをつなぐ窓口を一元化することで相談と支援とを連携・充実する。						
指 標	定 義	児童家庭相談件数					
	目標値	7,750		単 位	人		
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31	H32
		7,175	9,133	10,866			
事務事業(取り組み)等の実績							
H29実績	延べ10,866人の様々な児童家庭相談に対応し、孤立した子育て家庭をなくすとともに、子育てに関する相談事業と子育て支援事業を効果的に連携させ、子育てしやすいまちづくりの推進に努めた。						
課題等	子ども・子育てに関する相談窓口としての認知度が上がり、児童虐待対策の拠点としての位置づけが明確になった反面で、相談件数が年々増加しており、相談業務体制のますますの充実が求められる。						
今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了						

該当事業等	77	地域子育て支援センター事業					
取り組み主体	子育て支援課						
事業内容等	在宅で子どもを育てている家庭への支援の場として、地域子育て支援センターを設置し、子育て全般に関する専門的な支援を行う拠点として機能するとともに、地域支援活動を実施する。(妊産婦子育て支援・親子子育て支援・地域子育て支援)						
指 標	定 義	事業実施数(チラシで年間予定を広報しているもの)					
	目標値	304			単 位	回	
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31	H32
		260	297	302			
事務事業(取り組み)等の実績							
H29実績	各公立保育所(7か所)における親子同室での遊び会(全20回)、各地域子育て支援センターにおける妊産婦と乳児を対象とした遊び会(全63回)、公園等に出向いての遊び会の提供(全77回)、各コミュニティセンターにおける妊産婦や親子を対象とした絵本の紹介・育児相談(全142回)を行った。また、保健センターでの親子教室や1歳半健診にも参加することで、保健センターと連携した支援を行った。						
課題等	保健センターや各コミュニティセンター、各公園管理地域との連携により、様々な地域での支援が可能になってきているが、今後各地域でさらにきめ細やかな支援の充実を図ることが求められる。						
今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了						
該当事業等	78	つどいの広場事業					
取り組み主体	子育て支援課						
事業内容等	子育て親子の交流・集いの場を設置する。(週3日かつ1日5時間程度) 子育てに関する相談・援助の実施、地域の子育て関連情報の提供及び子育て支援に関する講習等を実施する。						
指 標	定 義	延べ利用組数					
	目標値	23,000			単 位	組	
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31	H32
		19,037	19,567	19,056			
事務事業(取り組み)等の実績							
H29実績	中学校区に1か所設置。身近な場所で、乳幼児を育てている保護者とその子どもが気軽に集い交流したり、育児相談を行える場所を開設した。からりん広場:1651組 シャボン玉:823組 たこちっちはうす:977組 龍華おやこのひろば:1678組 あ〜いあいひろば:1504組 こっこさん:2021組 夢実人:1316組 めだかのがっこう:1236組 あけぼの広場:1249組 お空に:1343組 てん・てん・てんとむし:1604組 みんなの子育てひろば八尾南:1366組 ぼっかぼか:1471組 えこり:563組 はなおCHAN:254組						
課題等	就学前施設の改革等により、就学前施設利用者が増加し、広場利用対象の在宅児童は減少傾向にあるが、児童虐待の未然予防の観点から、在宅児童への子育て支援はますます重要性を増している。利用状況は地域による偏りもあり、地域での認知度があがるよう、地域住民や関係機関と連携して、広場の意義、特色などをPRし、啓発を行う必要がある。						
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了						

該当事業等	79	子育てパートナー派遣事業					
取り組み主体	子育て支援課						
事業内容等	児童福祉法第21条の10の2第1項の規定に基づき、養育支援が特に必要であると判断した家庭を訪問し、養育に関する相談、指導、助言等を行うことにより、当該家庭の適切な養育の実施を確保する。						
指 標	定 義	パートナー派遣利用者数					
	目標値	30		単 位	人		
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31	H32
		9	9	11			
事務事業(取り組み)等の実績							
H29実績	養育支援の家庭訪問を11件(延35回)行った。養育支援が必要と認められる家庭の支援を行うために、毎年支援員を募集し、訪問支援員養成講座を実施している。また、既に登録している支援員に対してもフォローアップ講座の受講を必須として専門的支援の充実を図っている。						
課題等	養育支援を必要とする家庭を把握している保健センターや家庭児童相談室と連携し、保健師や相談員を介して訪問を行う例もある。児童虐待や子どもの発達障がい、保護者の精神疾患等、専門的な知識を要する家庭に対応するため、引き続き専門性を持つ訪問支援員の確保とスキルアップが必要である。						
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了						
該当事業等	80	教育相談事業					
取り組み主体	教育センター						
事業内容等	八尾市立学校園での、幼児・児童・生徒の心や身体の健康や教育上の諸問題について、来所または電話による教育相談を実施するとともに、子育てに関する支援も行っている。						
指 標	定 義	来所者の課題改善率					
	目標値	80		単 位	%		
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31	H32
		-	81	87			
事務事業(取り組み)等の実績							
H29実績	一般教育相談、特別な支援が必要な子どもの教育相談、巡回相談、医療相談、子育て相談を実施した。						
課題等	子ども理解や発達の見立て及びカウンセリングマインドなどのスキル等、学校園における教育相談体制に必要となるものについて、ケース会議やカンファレンス及び巡回相談などを通して学校園へ還元していくことが重要である。						
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了						

②保護者への人権教育・啓発の推進

NO.	35	保護者への人権教育・啓発の推進					
主な取り組み	保護者が家庭において、人権尊重の視点を持って日常生活や子育てができるよう、人権を学ぶことの大切さを理解し、学ぶ機会を設けます。						
該当事業等	再掲 72	人権学習講座の実施					
取り組み主体	生涯学習スポーツ課						
事業内容等	人権意識の向上を図るため、市民を対象に人権学習講座を実施する。						
指標	定義	実施回数					
	目標値	5			単位	回	
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31	H32
		6	6	5			
事務事業(取り組み)等の実績							
H29実績	<p>人権に関するテーマで講座を開催し、人権について考えるきっかけとなる場を提供した。</p> <p>第1回 テーマ:子どもを元気にするかわり 参加者149人          第2回 テーマ:LGBTってなんやろ?～身近な多様な性を学ぶ～ 参加者137人          第3回 テーマ:つながりによる地域防災力の強化 参加者138人          第4回 テーマ:いじめ問題を考える～思春期の心から～ 参加者121人          第5回 テーマ:ストレスと上手につきあおう 参加者115人</p>						
課題等	さまざまな人権について考えるきっかけを作ることができるよう、講師等の情報収集が必要である。						
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了						
NO.	36	保護者どうしのネットワークづくりへの支援					
主な取り組み	地域子育て支援拠点(つどいの広場と地域子育て支援センター)などを活用して、同じ悩みを持つ親どうしが連携し、情報交換できるネットワークづくりに取り組みます。						
該当事業等	再掲 77	地域子育て支援センター事業					
取り組み主体	子育て支援課						
事業内容等	在宅で子どもを育てている家庭への支援の場として、地域子育て支援センターを設置し、子育て全般に関する専門的な支援を行う拠点として機能するとともに、地域支援活動を実施する。(妊産婦子育て支援・親子子育て支援・地域子育て支援)						
指標	定義	事業実施数(チラシで年間予定を広報しているもの)					
	目標値	304			単位	回	
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31	H32
		260	297	302			
事務事業(取り組み)等の実績							
H29実績	<p>各公立保育所(7か所)における親子同室での遊び会(全20回)、各地域子育て支援センターにおける妊産婦と乳児を対象とした遊び会(全63回)、公園等に出向いての遊び会の提供(全77回)、各コミュニティセンターにおける妊産婦や親子を対象とした絵本の紹介・育児相談(全142回)を行った。また、保健センターでの親子教室や1歳半健診にも参加することで、保健センターと連携した支援を行った。</p>						
課題等	保健センターや各コミュニティセンター、各公園管理地域との連携により、様々な地域での支援が可能になってきているが、今後各地域でさらにきめ細やかな支援の充実を図ることが求められる。						
今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了						



該当事業等	再掲 78	つどいの広場事業					
取り組み主体	子育て支援課						
事業内容等	子育て親子の交流・集いの場を設置する。(週3日かつ1日5時間程度) 子育てに関する相談・援助の実施、地域の子育て関連情報の提供及び子育て支援に関する講習等を実施する。						
指 標	定 義	延べ利用組数					
	目標値	23,000			単位	組	
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31	H32
		19,037	19,567	19,056			
事務事業(取り組み)等の実績							
H29実績	中学校区に1か所設置。身近な場所で、乳幼児を育てている保護者とその子どもが気軽に集い交流したり、育児相談を行える場所を開設した。からりん広場:1651組 シャボン玉:823組 たごちっちはうす:977組 龍華おやこのひろば:1678組 あ〜いあいひろば:1504組 こっこさん:2021組 夢実人:1316組 めだかのがっこう:1236組 あげぼの広場:1249組 お空に:1343組 てん・てん・てんとむし:1604組 みんなの子育てひろば八尾南:1366組 ぽっかぽか:1471組 えこり:563組 はなおCHAN:254組						
課題等	就学前施設の改革等により、就学前施設利用者が増加し、広場利用対象の在宅児童は減少傾向にあるが、児童虐待の未然予防の観点から、在宅児童への子育て支援はますます重要性を増している。利用状況は地域による偏りもあり、地域での認知度があがるよう、地域住民や関係機関と連携して、広場の意義、特色などをPRし、啓発を行う必要性がある。						
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了						

NO.	37	子育て支援を通じた人権教育・啓発の推進
主な取り組み	地域で活動する人びとのネットワークの強化に努め、支援を行う人も含めた子育て支援活動を通じた人権教育・啓発の推進に努めます。	

該当事業等	81	児童虐待防止対策事業					
取り組み主体	子育て支援課						
事業内容等	児童虐待や虐待発生の恐れがある家庭への支援を行う。児童虐待の発生予防・早期発見・関係機関職員の資質向上を図るために広報・啓発、研修等を実施する。						
指 標	定 義	児童虐待通告件数					
	目標値	120			単位	件	
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31	H32
		179	181	197			
事務事業(取り組み)等の実績							
H29実績	年間197件の児童虐待通告に対し、子どもに関わる各機関が連携し、虐待の発生予防、早期発見及び子どもと通告対象家庭への援助方策を検討し対応を行った。						
課題等	相談件数の増加やケースが複雑化している現状の中で、虐待通告後の調査と対応、虐待家庭への定期的な調査及び支援、関係職員や市民への啓発などの体制の充実を図る必要がある。						
今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了						

該当事業等	再掲 77	地域子育て支援センター事業				
取り組み主体	子育て支援課					
事業内容等	在宅で子どもを育てている家庭への支援の場として、地域子育て支援センターを設置し、子育て全般に関する専門的な支援を行う拠点として機能するとともに、地域支援活動を実施する。(妊産婦子育て支援・親子子育て支援・地域子育て支援)					
指 標	定 義	事業実施数 (チラシで年間予定を広報しているもの)				
	目標値	304		単 位	回	
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31
260		297	302			
事務事業(取り組み)等の実績						
H29実績	各公立保育所(7か所)における親子同室での遊び会(全20回)、各地域子育て支援センターにおける妊産婦と乳児を対象とした遊び会(全63回)、公園等に出向いての遊び会の提供(全77回)、各コミュニティセンターにおける妊産婦や親子を対象とした絵本の紹介・育児相談(全142回)を行った。また、保健センターでの親子教室や1歳半健診にも参加することで、保健センターと連携した支援を行った。					
課題等	保健センターや各コミュニティセンター、各公園管理地域との連携により、様々な地域での支援が可能になってきているが、今後各地域でさらにきめ細やかな支援の充実を図ることが求められる。					
今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了					

該当事業等	再掲 78	つどいの広場事業				
取り組み主体	子育て支援課					
事業内容等	子育て親子の交流・集いの場を設置する。(週3日かつ1日5時間程度) 子育てに関する相談・援助の実施、地域の子育て関連情報の提供及び子育て支援に関する講習等を実施する。					
指 標	定 義	延べ利用組数				
	目標値	23,000		単 位	組	
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31
19,037		19,567	19,056			
事務事業(取り組み)等の実績						
H29実績	中学校区に1か所設置。身近な場所で、乳幼児を育てている保護者とその子どもが気軽に集い交流したり、育児相談を行える場所を開設した。からりん広場:1651組 シャボン玉:823組 たこちっちはうす:977組 龍華おやこのひろば:1678組 あ〜いあいひろば:1504組 こっこさん:2021組 夢実人:1316組 めだかのがっこう:1236組 あけぼの広場:1249組 お空に:1343組 てん・てん・てんとむし:1604組 みんなの子育てひろば八尾南:1366組 ぽっかぽか:1471組 えこり:563組 はなおCHAN:254組					
課題等	就学前施設の改革等により、就学前施設利用者が増加し、広場利用対象の在宅児童は減少傾向にあるが、児童虐待の未然予防の観点から、在宅児童への子育て支援はますます重要性を増している。利用状況は地域による偏りもあり、地域での認知度があがるよう、地域住民や関係機関と連携して、広場の意義、特色などをPRし、啓発を行う必要性がある。					
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了					

NO.	38	保護者が人権教育・啓発を受ける環境の整備					
主な取り組み	一時保育や保育場所の整備、開催日時等を工夫するなど保護者が参加しやすい環境整備を行います。						
該当事業等	82	一時保育サービスの実施					
取り組み主体	人権政策課						
事業内容等	子育て中の市民に対する参加の機会等を保障するため、一時保育サービスを実施する。						
指 標	定 義	一時保育サービスの実施(希望者がいない場合は実施せず)					
	目標値	5		単 位	回		
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31	H32
		4	1	0			
事務事業(取り組み)等の実績							
H29実績	人権啓発セミナー(3回)、交流会(2回)において、一時保育サービスを用意し、希望があった際に実施する体制を整えたが、利用実績はなかった。						
課題等	一時保育サービスの情報提供を積極的に行い、子育て世代が参加しやすい体制整備に努める必要がある。						
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了						
該当事業等	83	ファミリー・サポート・センター事業					
取り組み主体	子育て支援課						
事業内容等	仕事と家庭の両立支援と子育て支援の強化を図るため、育児の援助を行いたい者と受けたい者からなる会員組織を設立し、地域における会員同士の相互援助活動を支援する。						
指 標	定 義	会員登録数					
	目標値	1,340		単 位	人		
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31	H32
		1,139	1,134	1,059			
事務事業(取り組み)等の実績							
H29実績	依頼会員719人、援助会員279人、両方会員61人、計1,059人。年間援助活動数4,253件 八尾市社会福祉協議会へ事業委託し、会員の募集、登録及び研修、会員間の交流・会員間のコーディネート・サブリーダーの設置・活用を行うことにより、子育て家庭への支援と児童福祉の向上を図った。						
課題等	昨年度と比較し、年間援助活動数は横ばい傾向であるが、援助会員数は減少している。依頼会員のニーズの多様化、援助会員のライフスタイルの変化によりマッチングが難しくなっている。ニーズに対応できるよう援助会員の確保及び質の向上を目的とした研修の充実を図る。						
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了						

NO.	39	児童虐待防止に向けた教育・啓発					
主な取り組み	児童虐待防止に向けた理解を深めるための教育・啓発に努めます。						
該当事業等	再掲 81	児童虐待防止対策事業					
取り組み主体	子育て支援課						
事業内容等	児童虐待や虐待発生の恐れがある家庭への支援を行う。児童虐待の発生予防・早期発見・関係機関職員の資質向上を図るために広報・啓発、研修等を実施する。						
指 標	定 義	児童虐待通告件数					
	目標値	120		単 位	件		
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31	H32
		179	181	197			
事務事業(取り組み)等の実績							
H29実績	年間197件の児童虐待通告に対し、子どもに関わる各機関が連携し、虐待の発生予防、早期発見及び子どもと通告対象家庭への援助方策を検討し対応を行った。						
課題等	相談件数の増加やケースが複雑化している現状の中で、虐待通告後の調査と対応、虐待家庭への定期的な調査及び支援、関係職員や市民への啓発などの体制の充実を図る必要がある。						
今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了						

NO.	40	子どものいじめ防止に向けた教育・啓発					
主な取り組み	子どものいじめ防止等の保護者の役割についての教育・啓発に努めます。						
該当事業等	84	八尾市いじめ防止基本方針の周知					
取り組み主体	人権政策課						
事業内容等	八尾市いじめ防止基本方針の周知を行う事で、子どものいじめ防止等の保護者の役割について、教育・啓発を図る。						
指 標	定 義	情報提供回数(いじめ防止基本方針の概要版を配架)					
	目標値	3		単 位	回		
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31	H32
		0	1	1			
事務事業(取り組み)等の実績							
H29実績	八尾市いじめ防止基本方針(概要版)を人権政策課窓口配架し、情報提供を行った。						
課題等	いじめ防止の啓発に努めるため、人権啓発セミナー等の機会を利用し、いじめ防止基本方針を周知する必要がある。						
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了						

該当事業等	85	いじめ問題対策に関わる保護者との連携					
取り組み主体	人権教育課						
事業内容等	学校、家庭、地域、関係機関と連携し、いじめの未然防止、早期発見・早期対応に取り組むための体制づくりを進める。						
指 標	定 義	八尾市いじめ問題対策連絡協議会の委員の中のPTAから代表者の協議会への出席のべ回数					
	目標値	4		単 位	回		
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31	H32
		1	4	4			
事務事業(取り組み)等の実績							
H29実績	八尾市いじめ問題対策連絡協議会を年間2回実施した。八尾市のいじめ問題の状況について委員で共有するとともに、委員であるスクールソーシャルワーカーより、講演をしていただいた。						
課題等	関係機関の代表者とともに、八尾市の課題共有を図ることは重要である。関係機関と連携して子どもを見守ること、いじめ事象が発生した場合の対応などについて共有を図ることで、事象の未然防止・早期発見・対応を行う必要がある。						
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了						

### 3. 相互理解と交流の推進

#### ①地域の支えあいや見守りあいを活かした人権課題の解決の促進

NO.	41	地域で支えあい、見守りあう取り組みの推進					
主な取り組み	地域における人びとや関係機関のネットワークを活かし、地域全体で、子どもや高齢者などの地域の人権課題に対して、地域での支えあいや見守りあう体制を整備し、問題解決に向けた取り組みに努めます。						
該当事業等	86	八尾市人権啓発推進協議会との連携					
取り組み主体	人権政策課						
事業内容等	八尾市人権啓発推進協議会は、八尾市における人権啓発の推進を図ることを目的とする団体であり、本協議会と連携しながら、人権尊重のまちづくりを推進する。						
指 標	定 義	地区人権研修開催回数					
	目標値	16			単 位	回	
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31	H32
		16	16	16			
事務事業(取り組み)等の実績							
H29実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・委員総会(1回)、役員会(2回)、特別部会(広報部会2回、地区人権研修部会2回)</li> <li>・人権啓発推進委員養成研修(5回)、一日研修会、第40回みんなのしあわせを築く八尾市民集会、人権週間街頭啓発、地区人権研修(16地区)、各種団体等による人権啓発研修会助成金交付事業等</li> <li>・地区人権研修は、2年計画の2年目として16地区で実施し、721名の参加があった。</li> </ul>						
課題等	行政や他の団体との連携を密に、人権問題について啓発に努めるとともに、人権尊重の理念を市民一人ひとりの心の中に育てるため、「差別のない明るいまちづくり」をめざす取り組みの強化に努める必要がある。また、人権啓発推進協議会加盟団体が自主的な活動をスムーズに行えるよう、ハンドブックや講師リストの充実を図る必要がある。						
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了						
該当事業等	87	桂人権コミュニティセンター相談事業					
取り組み主体	桂人権コミュニティセンター						
事業内容等	市内とりわけ近隣地域の住民の福祉の向上、自立支援を図るため生活相談事業を実施する。同時に関係機関や関係課との連携を図る。						
指 標	定 義	相談件数					
	目標値	240			単 位	件	
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31	H32
		178	207	203			
事務事業(取り組み)等の実績							
H29実績	203件(福祉・健康33件、住宅53件、教育・保育3件、就職・就労22件、人権2件、その他90件)						
課題等	地域の実態を踏まえた相談事業を充実させるとともに、相談者に寄り添いながら関係機関と連携して就労や生活の充実につながるような取組を行う必要がある。						
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了						

該当事業等	88	西郡まちづくり拠点事業					
取り組み主体	桂人権コミュニティセンター						
事業内容等	地域特性・課題に応じて、地域のまちづくり支援等の事業を展開する。						
指 標	定 義	地域内施設連絡会開催回数					
	目標値	12			単位	回	
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31	H32
		12	12	12			
事務事業(取り組み)等の実績							
H29実績	地域内施設連絡会を12回開催した。						
課題等	初期型総合相談機能の充実を図るため、地域内施設等のネットワークの構築と情報共有し、地域のまちづくり支援を行っていく必要がある。						
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了						

該当事業等	89	安中人権コミュニティセンター相談事業					
取り組み主体	安中人権コミュニティセンター						
事業内容等	市内とりわけ周辺地域の住民の福祉の向上、自立支援を図るため生活相談事業を実施する。また、相談事業を効果的に推進し地域拠点としての機能を向上させる。						
指 標	定 義	相談件数					
	目標値	100			単位	件	
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31	H32
		89	103	109			
事務事業(取り組み)等の実績							
H29実績	相談(109件)						
課題等	多種多様化する相談に応えられるよう職員のスキルアップを目指し、関係機関との連携強化に取り組む必要がある。						
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了						

該当事業等	90	安中まちづくり拠点事業					
取り組み主体	安中人権コミュニティセンター						
事業内容等	地域内施設連絡会を活用して、地域と施設等とのネットワーク構築と情報共有を行う。						
指 標	定 義	地域内施設連絡会開催回数					
	目標値	11			単位	回	
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31	H32
		11	11	11			
事務事業(取り組み)等の実績							
H29実績	地域内施設連絡会を11回開催した。						
課題等	事業展開が、地域住民による主体的なまちづくりの支援になる取り組みであること。						
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了						

該当事業等	91	地域内施設連絡会の開催(龍華出張所管内)					
取り組み主体	龍華出張所						
事業内容等	地域内のグループホーム等の職員との交流を図るとともに、コミュニティセンターにて施設内容や作品等の展示を行うことで地域への情報発信を行う。						
指 標	定 義	地域内施設連絡会開催回数					
	目標値	1			単位	回	
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31	H32
		1	2	2			
事務事業(取り組み)等の実績							
H29実績	龍華みんなの広場「グループホーム展(H29.9.13~10.2)/みんなの作業所展(H29.11.22~11.27)」を開催した。						
課題等	今後も地域内グループホーム等の情報を発信し、地域での理解が深まり、住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けることができる環境を目指す。						
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了						



該当事業等	92	地域内施設連絡会の開催(久宝寺出張所管内)				
取り組み主体	久宝寺出張所					
事業内容等	初期型総合相談機能の充実を図るため、地域内施設等のネットワークの構築と情報共有を行う。					
指 標	定 義	地域内施設連絡会開催回数				
	目標値	3			単位	回
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31
		1	1	1		
事務事業(取り組み)等の実績						
H29実績	地域内での施設連携の取り組み等について意見交換を実施した。					
課題等	地域が抱える課題に対応していくために、ネットワークの構築と情報共有の仕方について意見交換をしていく必要がある。					
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了					

該当事業等	93	地域内施設連絡会の開催(大正出張所管内)				
取り組み主体	大正出張所					
事業内容等	地域内にあるさまざまな関係機関・社会福祉施設等の皆様と顔見知りの関係を作り、日頃から情報交換できるネットワークづくりを目的に連絡会を開催する。					
指 標	定 義	地域内施設連絡会開催回数				
	目標値	4			単位	回
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31
		4	4	4		
事務事業(取り組み)等の実績						
H29実績	地域内施設連絡会を4回実施した。(第1回:平成29年6月9日。第2回:平成29年11月7日。第3回:平成30年1月25日。第4回:平成30年3月3、4日。なお、第4回は、大正コミセン生涯学習講座作品展示発表会における地域内施設連絡会の展示ブースの出展という形で実施。)					
課題等	地域内施設連絡会によって構築されたネットワークを、各施設の事業スケジュールの調整等にも活用する。それぞれの施設の活動が、より効果的に地域のまちづくり支援につながるよう、施設間の連携をさらに強化する。					
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了					

該当事業等	94	地域内施設連絡会の開催(山本出張所管内)				
取り組み主体	山本出張所					
事業内容等	山本出張所の所管区域に存する関係機関及び社会福祉施設等とネットワークを構築し、定期的に情報共有を図るとともに、初期対応型相談機能の充実を図り、地域課題等の解決に向けた取り組みを行う。					
指標	定義	地域内施設連絡会開催回数				
	目標値	4			単位	回
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31
4		4	4			
事務事業(取り組み)等の実績						
H29実績	中学校区単位で部会を設け(3中学校区部会)、部会毎で各施設からの情報発信及び情報共有を図るとともに、テーマを検討し意見交換した。最終回には外部講師を招き、各部会毎からの活動実績報告、今後の展望について意見交換・発表後に講評を受けた。					
課題等	参加する施設が少なかったり固定化する傾向がある。情報発信・情報共有を基本にしつつ、各部会毎で話し合うテーマを選定するのに苦慮している。現状は行政主導であるが、いかに各地域施設も主体性を持ってもらう、また、地域課題解決に向け地域団体等にどのように参加してもらうかが重要である。					
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了					

該当事業等	95	地域内施設連絡会の開催(竹渕出張所管内)				
取り組み主体	竹渕出張所					
事業内容等	竹渕出張所管内にある社会福祉施設等のさまざまな関係機関どうしが、地域内における福祉的課題等の情報交換ができるようなネットワークの構築を目的として連絡会を開催する。					
指標	定義	地域内施設連絡会開催回数				
	目標値	4			単位	回
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31
4		3	4			
事務事業(取り組み)等の実績						
H29実績	連絡会にて各施設間の情報共有、各施設で開催されるイベントへの参加やまちづくり協議会と小学校が共催して行う防災訓練に参加し、地域住民との連携を強化した。また、コミュニティセンターにて施設内容や作品等の展示を行い地域への情報発信を行った。					
課題等	情報発信・情報共有を基本にしており、一定のネットワークの構築ができたと思われる。そのため、話し合うテーマを選定するのに苦慮している。人事異動等で担当者が変わることもあるため継続は必要ではあるが、各施設の担当者も業務多忙な中、集まっていたくのも大変なので回数等の見直しが必要と思われる。					
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了					

該当事業等	96	地域内施設連絡会の開催(南高安出張所管内)				
取り組み主体	南高安出張所					
事業内容等	初期型総合相談機能の充実を図るため、地域内施設連絡会を開催し、関係機関等のネットワークの構築と情報共有を行う。					
指 標	定 義	地域内施設連絡会開催回数				
	目標値	3			単 位	回
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31
		4	3	3		
事務事業(取り組み)等の実績						
H29実績	情報交換や研修を通じて、関係機関間のネットワークの構築と情報共有について、一定の成果を得られた。					
課題等	更なる情報共有の活性化と、初期型総合相談機能の充実が必要である。					
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了					

該当事業等	97	地域内施設連絡会の開催(高安出張所管内)				
取り組み主体	高安出張所					
事業内容等	高安地域内の学校園・福祉施設・つどいの広場と定期的に連絡会を開催し、地域特有の課題に施設間で連携して対応できるよう意見交換や情報交換を行う。					
指 標	定 義	地域内施設連絡会開催回数				
	目標値	3			単 位	回
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31
		3	0	2		
事務事業(取り組み)等の実績						
H29実績	10月11日に施設連絡会を実施し、2月14日・21日の2日間、参加施設の相互見学会を開催。また、出張所からの呼びかけによる高安コミセンまつりの参画や防災訓練への参加を通じて連携を深めた。					
課題等	高齢者福祉施設・障がい者福祉施設・子育て支援施設・学校園の共通の議題検出が課題となる。					
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了					

該当事業等	98	地域内施設連絡会の開催(曙川出張所管内)				
取り組み主体	曙川出張所					
事業内容等	初期型総合相談機能の充実を目的とし、(曙川南中学校区)の地域内施設等のネットワークの構築と情報共有を行う。					
指 標	定 義	地域内施設連絡会開催回数				
	目標値	4			単位	回
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31
		3	3	2		
事務事業(取り組み)等の実績						
H29実績	地域内施設連絡会を2回開催した。(H29.6月、H30.1月)					
課題等	情報発信・情報共有を基本としているが、話し合うテーマを選定するのに苦慮している。他の連絡会と内容が重複しないようにすること、地域課題解決に向け行政だけではなく各地域施設にも主体性を持ってもらうことが重要である。					
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了					
該当事業等	99	地域内施設連絡会の開催(志紀出張所管内)				
取り組み主体	志紀出張所					
事業内容等	地域内にあるさまざまな関係機関・社会福祉施設等の皆様と顔見知りの関係を作り、日頃から情報交換できるネットワークづくりを目的に連絡会を開催する。					
指 標	定 義	地域内施設連絡会開催回数				
	目標値	4			単位	回
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31
		4	3	2		
事務事業(取り組み)等の実績						
H29実績	地域内施設連絡会で志紀地区内の施設間での情報交換を行ったほか、地域の行事やボランティア活動について情報の共有を行った。また、連絡会の中で、地区の認定こども園についての研修を行った。					
課題等	地域内施設連絡会参加施設との情報共有・連携をさらに進め、相互相談が行うことのできる地域のネットワーク構築を図る。					
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了					

該当事業等	100	地域内施設連絡会の開催(本庁管内)					
取り組み主体	コミュニティ政策推進課						
事業内容等	地域の優先課題について検討し、地域とともに協働して解決に向けた取り組みを進めていくために所管区域に存する関係機関及び社会福祉施設等とネットワークの構築を図り、情報共有を定期的に行う。						
指 標	定 義	地域内施設連絡会開催回数					
	目標値	6		単 位	回		
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31	H32
		6	6	2			
事務事業(取り組み)等の実績							
H29実績	八尾・高美地区で2回実施した。						
課題等	施設同士のつながりは少しずつ広がっているように感じるが、校区まちづくり協議会との連携となるとあまり進んでいない。そのため、地域内施設と校区まちづくり協議会との関係の構築から、実際の連携が進むきっかけに地域内施設連絡会が活用できるよう開催方法について検討する必要がある。また、各地域内施設に共通するテーマ等、関心をもって参加いただけるよう開催テーマについても検討する必要がある。						
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了						

該当事業等	101	地域ケア会議の開催					
取り組み主体	高齢介護課						
事業内容等	高齢者が住み慣れた地域で安心・安全な生活が送れることを目的に、保健・医療・福祉の関係機関が連携し、「地域ケア会議」を設置。各関係機関の代表からなる『地域ケア連絡協議会』と実務者レベルの委員からなる『地域ケアケース会議』で構成されている。また、虐待などの緊急時には、関係機関と連携し、『随時会議』を開催し対応している。						
指 標	定 義	会議開催回数					
	目標値	100		単 位	回		
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31	H32
		88	95	123			
事務事業(取り組み)等の実績							
H29実績	地域ケア連絡協議会2回/年,地域ケアケース会議22回/年(地域ケアケース会議合同定例会2回/年、地域ケアケース会議(定例会)20回/年)、地域ケアケース会議随時会議99回						
課題等	高齢者が住み慣れた地域で安心、安全な生活を送れるよう、保健・医療・福祉の関係機関および地域住民が連携し、地域のネットワークの強化に向けての具体的方法について検討を進めていく必要がある。						
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了						

該当事業等	102	障がい者地域生活援助事業				
取り組み主体	障がい福祉課					
事業内容等	市内のグループホームの安定的運営と新規参入の誘導を図るとともに、障がい者が地域で安定した生活をおくれるよう運営法人に対し補助を実施する。					
指 標	定 義	市内の障がい者グループホームの増加数				
	目標値	3		単位	ヶ所	
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31
		7	1	1		
事務事業(取り組み)等の実績						
H29実績	1ヶ所					
課題等	地域移行等に伴うグループホームの潜在的ニーズを把握し、その運営に関しては引き続き補助を継続していく必要がある。					
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了					
該当事業等	再掲 81	児童虐待防止対策事業				
取り組み主体	子育て支援課					
事業内容等	児童虐待や虐待発生の恐れがある家庭への支援を行う。児童虐待の発生予防・早期発見・関係機関職員の資質向上を図るために広報・啓発、研修等を実施する。					
指 標	定 義	児童虐待通告件数				
	目標値	120		単位	件	
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31
		179	181	197		
事務事業(取り組み)等の実績						
H29実績	年間197件の児童虐待通告に対し、子どもに関わる各機関が連携し、虐待の発生予防、早期発見及び子どもと通告対象家庭への援助方策を検討し対応を行った。					
課題等	相談件数の増加やケースが複雑化している現状の中で、虐待通告後の調査と対応、虐待家庭への定期的な調査及び支援、関係職員や市民への啓発などの体制の充実を図る必要がある。					
今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了					

該当事業等	103	いじめ問題対策に関わる地域との連携					
取り組み主体	人権教育課						
事業内容等	学校、家庭、地域、関係機関と連携し、いじめの未然防止、早期発見・早期対応に取り組むための体制づくりを進める。						
指 標	定 義	八尾市いじめ問題対策連絡協議会の委員の中の地域関係団体(PTAをのぞく)、関係機関の代表者の協議会への出席のべ回数					
	目標値	16			単 位	回	
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31	H32
		7	12	14			
事務事業(取り組み)等の実績							
H29実績	八尾市いじめ問題対策連絡協議会を年間2回実施した。八尾市のいじめ問題の状況について委員で共有するとともに、委員であるスクールソーシャルワーカーより、講演をしていただいた。						
課題等	関係機関の代表者とともに、八尾市の課題共有を図ることは重要である。関係機関と連携して子どもを見守ること、いじめ事象が発生した場合の対応などについて共有を図ることで、事象の未然防止・早期発見・対応を行う必要がある。						
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了						

## ②さまざまな人が地域で活躍し交流できる人権教育・啓発の推進

NO.	42	地域でのさまざまな人の活躍と交流の促進
主な取り組み	さまざまな人が地域で人権教育・啓発に取り組むことができる場やそのための支援について検討します。例えば、さまざまな人が互いに交流し、意見を交換することで、互いの理解を深めることを目的として、身近なテーマで交流会を開催します。その際に、さまざまな立場や社会状況にある市民が幅広く参加できるよう、開催場所や時間などを工夫します。	

該当事業等	104	交流会の実施					
取り組み主体	人権政策課						
事業内容等	さまざまな人が交流し、意見を交換することで、互いの理解を深めることを目的とした交流会を開催する。						
指 標	定 義	交流会の参加者数					
	目標値	65			単 位	人	
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31	H32
		36	59	54			
事務事業(取り組み)等の実績							
H29実績	第1回：5月23日開催。参加者24人。「高齢者の人権についてみんなで考えよう」をテーマにワークショップを実施した。 第2回：2月1日開催。参加者30人。平成29年度八尾市人権教育・啓発プラン推進市民フォーラム委員が作成した高齢者の人権についての人権学習プログラムを実施した。						
課題等	交流会の満足度は高くなっているが、参加者の固定化が見受けられるため、新規の方が参加してみようと思えるようなテーマや開催時間等を検討する必要がある。						
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了						

NO.	43	地域での子育て中の親と子どもの交流の推進
主な取り組み	地域子育て支援拠点事業(つどいの広場事業と地域子育て支援センター事業)等を活用し、人権の視点を取り入れて、さまざまな環境にある子育て中の親と子どもが参加交流できる取り組みやサポートを検討します。	

該当事業等	再掲 77	地域子育て支援センター事業					
取り組み主体	子育て支援課						
事業内容等	在宅で子どもを育てている家庭への支援の場として、地域子育て支援センターを設置し、子育て全般に関する専門的な支援を行う拠点として機能するとともに、地域支援活動を実施する。(妊産婦子育て支援・親子子育て支援・地域子育て支援)						
指 標	定 義	事業実施数(チラシで年間予定を広報しているもの)					
	目標値	304			単位	回	
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31	H32
		260	297	302			
事務事業(取り組み)等の実績							
H29実績	各公立保育所(7か所)における親子同室での遊び会(全20回)、各地域子育て支援センターにおける妊産婦と乳児を対象とした遊び会(全63回)、公園等に出向いての遊び会の提供(全77回)、各コミュニティセンターにおける妊産婦や親子を対象とした絵本の紹介・育児相談(全142回)を行った。また、保健センターでの親子教室や1歳半健診にも参加することで、保健センターと連携した支援を行った。						
課題等	保健センターや各コミュニティセンター、各公園管理地域との連携により、様々な地域での支援が可能になってきているが、今後各地域でさらにきめ細やかな支援の充実を図ることが求められる。						
今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了						

該当事業等	再掲 78	つどいの広場事業					
取り組み主体	子育て支援課						
事業内容等	子育て親子の交流・集いの場を設置する。(週3日かつ1日5時間程度) 子育てに関する相談・援助の実施、地域の子育て関連情報の提供及び子育て支援に関する講習等を実施する。						
指 標	定 義	延べ利用組数					
	目標値	23,000			単位	組	
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31	H32
		19,037	19,567	19,056			
事務事業(取り組み)等の実績							
H29実績	中学校区に1か所設置。身近な場所で、乳幼児を育てている保護者とその子どもが気軽に集い交流したり、育児相談を行える場所を開設した。からりん広場:1651組 シャボン玉:823組 たこちっちはうす:977組 龍華おやこのひろば:1678組 あ〜いあいひろば:1504組 こっこさん:2021組 夢実人:1316組 めだかのがっこう:1236組 あげぼの広場:1249組 お空に:1343組 てん・てん・てんとむし:1604組 みんなの子育てひろば八尾南:1366組 ぽっかぽか:1471組 えこり:563組 はなおCHAN:254組						
課題等	就学前施設の改革等により、就学前施設利用者が増加し、広場利用対象の在宅児童は減少傾向にあるが、児童虐待の未然予防の観点から、在宅児童への子育て支援はますます重要性を増している。利用状況は地域による偏りもあり、地域での認知度があがるよう、地域住民や関係機関と連携して、広場の意義、特色などをPRし、啓発を行う必要性がある。						
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了						



該当事業等	再掲 79	子育てパートナー派遣事業					
取り組み主体	子育て支援課						
事業内容等	児童福祉法第21条の10の2第1項の規定に基づき、養育支援が特に必要であると判断した家庭を訪問し、養育に関する相談、指導、助言等を行うことにより、当該家庭の適切な養育の実施を確保する。						
指 標	定 義	パートナー派遣利用者数					
	目標値	30		単 位	人		
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31	H32
		9	9	11			
事務事業(取り組み)等の実績							
H29実績	養育支援の家庭訪問を11件(延35回)行った。養育支援が必要と認められる家庭の支援を行うために、毎年支援員を募集し、訪問支援員養成講座を実施している。また、既に登録している支援員に対してもフォローアップ講座の受講を必須として専門的支援の充実を図っている。						
課題等	養育支援を必要とする家庭を把握している保健センターや家庭児童相談室と連携し、保健師や相談員を介して訪問を行う例もある。児童虐待や子どもの発達障がい、保護者の精神疾患等、専門的な知識を要する家庭に対応するため、引き続き専門性を持つ訪問支援員の確保とスキルアップが必要である。						
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了						

NO.	44	新たな法制度等の周知や啓発の推進					
主な取り組み	地域のさまざまな人の状況に配慮した人権教育・啓発を進めるため、「障害者差別解消法」をはじめとした新たな法制度等の周知や啓発に努めます。						
該当事業等	105	法制度等の情報提供					
取り組み主体	人権政策課						
事業内容等	市政だよりやFMちゃお、ホームページ等を活用し、法律・条例の周知や人権に関連する週間等について、積極的に市民へ情報提供を行い、周知・啓発を図る。						
指標	定義	法律等の情報提供回数					
	目標値	8			単位	回	
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31	H32
		7	7	7			
事務事業(取り組み)等の実績							
H29実績	市政だより: 障害者差別解消法・ヘイトスピーチ解消法・部落差別解消推進法の周知、大阪府部落差別事象に係る調査等の規制等に関する条例啓発推進月間、女性に対する暴力をなくす運動期間、人権週間 FMちゃお: 憲法週間、人権週間及び北朝鮮人権侵害問題啓発週間 ポスター: 人権協会の協力のもと、人権啓発推進協議会など人権に関する団体と連携し、差別解消3法のポスターを作成。						
課題等	市政だよりやFMちゃお、ホームページなど、それぞれの媒体を活用し、人権について考えるきっかけとなるよう、積極的な情報提供を行う必要がある。						
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了						
該当事業等	106	障がい者フォーラム事業					
取り組み主体	障がい福祉課						
事業内容等	障がい者が、企画・運営に携わり、障がい者に対して地域生活に役立つ情報を提供し、社会参加を促進するとともに、市民に対する障がい者理解の促進を目的として実施する。						
指標	定義	障がい者フォーラム参加者数(アンケート回答数)					
	目標値	150			単位	人	
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31	H32
		134	135	142			
事務事業(取り組み)等の実績							
H29実績	「障がい者の主張」等の実施により、障がい者自身が企画・運営及び発信することで、障がい者理解の促進を図った。						
課題等	引き続き、来場者増加に向けて、開催情報の提供について検討していく必要がある。						
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了						

③権利としての人権教育の支援

NO.	45	識字・日本語教室の実施					
主な取り組み	「よみ・かき・ことば」を必要とする市民に対し、個人のニーズに応じた学習機会の提供に努めます。						
該当事業等	107	識字・日本語教室の実施(識字教室)					
取り組み主体	生涯学習スポーツ課						
事業内容等	「よみ・かき・ことば」を必要とする市民に対し、継続的に学習機会を提供し、基礎学力の向上を図る。						
指 標	定 義	識字教室の出席者数(延べ)					
	目標値	400		単 位	人		
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31	H32
		427	418	360			
事務事業(取り組み)等の実績							
H29実績	2教室において、「よみ・かき・ことば」など学習の機会を提供した。						
課題等	「よみ・かき・ことば」を必要とする市民がいる現状を踏まえ、引き続き関係者と協議しながら実施していく必要がある。						
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了						
該当事業等	108	識字・日本語教室の実施(日本語教室)					
取り組み主体	生涯学習スポーツ課						
事業内容等	「よみ・かき・ことば」を必要とする市民に対し、継続的に学習機会を提供し、基礎学力の向上を図る。						
指 標	定 義	日本語教室の出席者数(延べ)					
	目標値	600		単 位	人		
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31	H32
		579	734	648			
事務事業(取り組み)等の実績							
H29実績	高砂日本語教室において、「よみ・かき・ことば」など学習の機会を提供した。						
課題等	「よみ・かき・ことば」を必要とする市民がいる現状を踏まえ、引き続き関係者と協議しながら実施していく必要がある。						
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了						

該当事業等	109	日本語交流					
取り組み主体	(公財)八尾市国際交流センター						
事業内容等	ボランティアの協力を得て、週1回1時間1対1で日本語学習をサポートする。						
指 標	定 義	日本語交流に参加している学習者とボランティアの組数					
	目標値	100		単 位	組		
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31	H32
		105	117	157			
事務事業(取り組み)等の実績							
H29実績	火曜日～金曜日、日曜日:午前9時～午後5時(木曜日のみ午後9時まで) 場所:八尾市生涯学習センター						
課題等	ボランティアの人材確保・人材育成、実施場所確保に関する他団体との連携の継続が必要である。						
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了						

④多文化共生と国際交流の推進

NO.	46	一人ひとりの違いを大切にした多文化共生の推進					
主な取り組み	国籍、民族、文化などの違いを尊重し、互いから学びあい、ともに生活できる多文化共生の取り組みを進めます。						
該当事業等	110	(公財)八尾市国際交流センターへの支援					
取り組み主体	文化国際課						
事業内容等	八尾市国際交流センターが行う国際交流事業を促進するため、公益財団法人八尾市国際交流センター運営経費補助金交付要綱に基づき、財政的支援を行うとともに、指導・助言を行う。						
指 標	定 義	(公財)八尾市国際交流センターにおける年間事業数					
	目標値	20		単 位	年間事業数(件)		
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31	H32
		21	21	22			
事務事業(取り組み)等の実績							
H29実績	(公財)八尾市国際交流センター運営経費補助金の交付						
課題等	八尾市域の国際化の拠点として、市民・各種団体・企業等と連携した取り組みを進めるなどの事業内容の充実を図るための働きかけが必要である。						
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了						

NO.	47	外国人市民と地域住民の交流の促進					
主な取り組み	市民団体、企業、NPOやNGO等と連携し、外国人市民と地域住民の交流を促進することで、国際理解を深め、互いの価値観や人権を尊重する意識や感覚を育てていきます。						
該当事業等	111	姉妹友好都市との受入・派遣事業					
取り組み主体	文化国際課						
事業内容等	姉妹都市アメリカ合衆国ワシントン州ベルビュー市及び友好都市中華人民共和国上海市嘉定区との各種訪問団の受入・派遣事業等を行うなかで、相互理解や国際親善を推進し、もって国際社会の平和と繁栄に貢献する。						
指 標	定 義	姉妹・友好都市交流者数/年					
	目標値	50		単 位	人		
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31	H32
		6	30	27			
事務事業(取り組み)等の実績							
H29実績	・受入 アメリカ合衆国ベルビュー市教育視察団 3名、アメリカ合衆国ベルビュー市親善訪問団 12名 ・派遣 中華人民共和国嘉定区青少年交流団 12名						
課題等	関係機関や市民と連携した交流事業を通じての国際親善や多文化共生意識の醸成が必要である。						
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了						

該当事業等	112	市民と在住・滞在外国人との交流会					
取り組み主体	(公財)八尾市国際交流センター						
事業内容等	人と人との交流を通して心の壁を少しでもなくせるよう、友だちづくりや地域での交流を広げていきかけづくりとして市民同士が集い交流をする。						
指 標	定 義	交流会外国人市民参加者数／交流会参加者総数					
	目標値	100/200		単 位	人		
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31	H32
		144/293	130/206	131/252			
事務事業(取り組み)等の実績							
H29実績	BBQ(バーベキュー)交流会、Year-end Partyを実施した。						
課題等	外国人市民が孤立することのないよう、引き続き顔の見える交流を推進する必要がある。						
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了						

NO.	48	外国人市民の地域社会への参画の推進
主な取り組み	外国人市民に対する市政情報や地域情報の発信を行い、地域社会の一員として参画できるしくみづくりについて検討し、多文化共生社会の実現に努めていきます。	

該当事業等	113	外国人市民情報提供事業					
取り組み主体	文化国際課						
事業内容等	外国人市民向けに、市政情報や地域コミュニティ情報を多言語で提供する。						
指 標	定 義	多言語情報誌発行回数／年					
	目標値	12		単 位	回		
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31	H32
		6	12	12			
事務事業(取り組み)等の実績							
H29実績	ベトナム語、中国語、英語の3カ国語による多言語情報誌を月1回発行した。						
課題等	多言語による情報を必要としている外国人市民に、よりわかりやすい情報を、なるべく早く届けるための工夫が必要である。						
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了						

#### 4. 市民団体や研究機関による活動の促進

NO.	49	市民団体による地域活動をサポートする体制や手法の検討					
主な取り組み	八尾市人権啓発推進協議会をはじめとした各種団体の地域活動をサポートする体制や具体的な手法(教材の提供や講師の派遣など)を検討します。						
該当事業等	再掲 86	八尾市人権啓発推進協議会との連携					
取り組み主体	人権政策課						
事業内容等	八尾市人権啓発推進協議会は、八尾市における人権啓発の推進を図ることを目的とする団体であり、本協議会と連携しながら、人権尊重のまちづくりを推進する。						
指 標	定 義	地区人権研修開催回数					
	目標値	16			単 位	回	
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31	H32
		16	16	16			
事務事業(取り組み)等の実績							
H29実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・委員総会(1回)、役員会(2回)、特別部会(広報部会2回、地区人権研修部会2回)</li> <li>・人権啓発推進委員養成研修(5回)、一日研修会、第40回みんなのしあわせを築く八尾市民集会、人権週間っ街頭啓発、地区人権研修(16地区)、各種団体等による人権啓発研修会助成金交付事業等</li> <li>・地区人権研修は、2年計画の2年目として16地区で実施し、721名の参加があった。</li> </ul>						
課題等	行政や他の団体との連携を密に、人権問題について啓発に努めるとともに、人権尊重の理念を市民一人ひとりの心の中に育てるため、「差別のない明るいまちづくり」をめざす取り組みの強化に努める必要がある。また、人権啓発推進協議会加盟団体が自主的な活動をスムーズに行えるよう、ハンドブックや講師リストの充実を図る必要がある。						
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了						
NO.	50	市民団体による活動の支援と連携の促進					
主な取り組み	市民団体などの人権啓発活動を広く市民に周知し、その活力やアイデアを取り入れるなど連携を図りながら、人権教育・啓発活動を推進します。						
該当事業等	114	講座・研修会への協力					
取り組み主体	(一財)八尾市人権協会						
事業内容等	八尾市人権啓発推進協議会の人権啓発推進委員養成研修や地区人権研修等の実施にあたるコーディネート及び講師紹介等を行う。						
指 標	定 義	研修会実施に関わるコーディネート機会の回数					
	目標値	18			単 位	回	
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31	H32
		17	16	16			
事務事業(取り組み)等の実績							
H29実績	八尾市人権啓発推進協議会における研修及び地区人権研修の実施などにあって、円滑に講師選定が行えるよう、コーディネート、講師紹介を行った。						
課題等	各地区で想定される参加者層に鑑み、実施テーマに偏りができないよう、さまざまな人権課題に対しての講師が紹介できるようデータベース化を充実しておくが必要である。						
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了						

該当事業等	115	地域で親しまれる人権研修(学習)の普及				
取り組み主体	(社福)八尾市社会福祉協議会					
事業内容等	地区福祉委員会主催の人権に関する研修会を開催するにあたり、人権啓発を推進する団体と連携し、それぞれが自分のこととして考えるきっかけとなる、より実りのある研修会とします。					
指 標	定 義	地区人権研修開催回数(2~3年で全32地区で開催する。)				
	目標値	32(2または3年間で)			単位	回
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31
		16	16	16		
事務事業(取り組み)等の実績						
H29実績	2年計画(平成28年度・平成29年度)の2年目として、対象となっている全16地区福祉委員会にて研修を実施した。					
課題等	地域の実情やニーズに合ったテーマや講師の選定、多くの人に参加してもらえるための周知方法など、地区福祉委員会が主体的に取り組めるようサポート体制の充実が必要である。					
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了					

該当事業等	116	加入団体の連携				
取り組み主体	世界人権宣言八尾市実行委員会					
事業内容等	世界人権宣言の精神を市民に届け、人権が大切にされる社会の構築に向けて、さまざまな人権の市民活動団体が交流し、ネットワークを築き、世界人権宣言を広めるための啓発活動及び市民団体への支援等を行う。					
指 標	定 義	加盟団体数				
	目標値	26			単位	団体
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31
		21	21	22		
事務事業(取り組み)等の実績						
H29実績	世界人権宣言の精神を市民に広めるために、加盟団体に呼び掛けたネットワーク会議を開催し、ひゅーまんフェスタやパネル展、人権週間期間での世界人権宣言記念行事として、「せじ〜ん69」の取り組み等を実施した。加盟団体以外で人権諸課題に取り組む団体、個人のネットワークを広げるためにゲストを招いたネットワーク会議を開催した。					
課題等	人権を大切にすまちづくりのために、加盟団体だけでなく、より多く市内のあらゆる人権諸団体へネットワークを広げることが必要である。そのことで各啓発事業の参加者の増加、広がりを図る必要がある。					
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了					



該当事業等	再掲 29	企業における人権研修の実施					
取り組み主体	八尾市企業人権協議会						
事業内容等	事業所内における人権問題の解決と差別のない企業活動をめざすため、八尾市企業人権協議会会員事業所対象の研修会を実施する。また、事業所内での自主的な人権研修をサポートする。						
指 標	定 義	企業人権協議会主催の講演会・セミナー開催数(年間)					
	目標値	2			単位	回	
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31	H32
		2	2	2			
事務事業(取り組み)等の実績							
H29実績	主催セミナー2回実施(参加者合計62名)(内訳)第1回目:33名 第2回目:29名 第1回:公正採用選考について～聞いていませんか、家族のことや愛読書～ 第2回:若手社員へのメンタルヘルス対策～人材が定着する職場づくり～						
課題等	年間2回の人権啓発セミナーを実施し、事業所内人権意識の啓発と会員拡大に向けた広報に努めているが、参加事業所の確保が課題である。						
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了						

該当事業等	117	一日研修会の実施					
取り組み主体	八尾市人権啓発推進協議会						
事業内容等	八尾市人権啓発推進協議会の役員、常任委員、人権啓発推進委員に対して、人権問題に関係するさまざまな施設の見学等を実施する。						
指 標	定 義	一日研修会参加者数					
	目標値	60			単位	人	
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31	H32
		54	56	48			
事務事業(取り組み)等の実績							
H29実績	午前にはリバティおおさかを訪れ、パネル展示見学及び同和問題に関する講話を受講し、午後には大阪少年鑑別所を訪れ、施設見学及び子どもの人権に関する講話を受講した。						
課題等	日帰りで見学できる施設が限られており、また、29年度は施設先の受け入れ人数の上限もあり、抽選にて参加者を決定した。今後、場所の選定について検討が必要であるとともに、他の事業への組み替えについても検討する必要がある。						
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了						

該当事業等	118	みんなのしあわせを築く八尾市民集会の開催				
取り組み主体	八尾市人権啓発推進協議会					
事業内容等	人権尊重の精神に基づき、全市民を対象とした啓発事業を行う。					
指 標	定 義	みんなのしあわせを築く八尾市民集会参加者数				
	目標値	312		単 位	人	
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31
255		291	165			
事務事業(取り組み)等の実績						
H29実績	<p>プリズムホールにおいて、第40回みんなのしあわせを築く八尾市民集会を開催した。</p> <p>第1部:「人権尊重のまちづくりをめざして～差別解消3法から考える～」大阪府立大学大学院経済学研究科副研究科長・教授、八尾市人権尊重の社会づくり審議会 会長 水鳥 能伸さん</p> <p>第2部:「LGBTトーク&amp;コンサート 自分らしく生きる」二色の声を持つ歌姫 悠以さん</p>					
課題等	時事性の高いテーマや市民ニーズを把握し、多くの市民が参加したいと思えるようなテーマや講師の選定が必要である。また、効果的な周知方法の検討が必要である。					
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了					

該当事業等	再掲 61	人権啓発推進委員養成研修の実施				
取り組み主体	八尾市人権啓発推進協議会					
事業内容等	地域における人権啓発リーダーの養成を目的として、各地区福祉委員会に5名の人権啓発推進委員を設置し、人権啓発推進委員に対するさまざまな研修を行う。					
指 標	定 義	人権啓発推進委員養成研修の参加者数				
	目標値	300		単 位	人	
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31
265		297	293			
事務事業(取り組み)等の実績						
H29実績	<p>人権啓発推進委員養成研修を年5回実施した。</p> <p>第1回:みんなで考えよういじめの問題～子どもは誰から学んでいるの～(参加者76人)</p> <p>第2回:LGBTを理解する～多様な家族のかたち～(参加者61人)</p> <p>第3回:たたく以外もDV?～精神的暴力を知る～(参加者47人)</p> <p>第4回:スマホ時代の子どもたちに大人ができること(参加者53人)</p> <p>第5回:人と地域をつなぐ良い対話を始めよう～人権啓発推進委員の大きな役割～(参加者56人)</p>					
課題等	各地区福祉委員会から推薦いただいている人権啓発推進委員のニーズに応じたテーマや講師選定、開催時期の検討など、より多くの人権啓発推進委員が参加できるための工夫、検討が必要である。					
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了					

該当事業等	再掲 60	地区人権研修の実施				
取り組み主体	八尾市人権啓発推進協議会					
事業内容等	地域における人権啓発の推進を目的とし、2年で32地区すべての地区福祉委員会において、人権研修を実施する。					
指 標	定 義	地区人権研修の参加者数				
	目標値	720			単位	人
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31
658		636	721			
事務事業(取り組み)等の実績						
H29実績	2年計画の2年目として、対象となっている16地区福祉委員会にて研修を実施し、721人の参加があった。					
課題等	地域の実情や課題にあったテーマや講師の選定、より多くの人に参加してもらえるための周知方法など、地区福祉委員会がより主体的に地区人権研修に取り組めるよう、ハンドブックや講師リストの充実が必要である。					
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了					

第6章 人権教育・啓発を進めるために

1. 総合的かつ効果的な推進体制の充実

①総合的な情報提供の推進

NO.	51	総合的な人権学習情報の収集と提供
主な取り組み	民間団体や市民活動等による人権学習に関する講座、イベントやセミナー等の情報を収集・整理します。そして、市政だより、FMちやお、地域情報誌やホームページ等を活用して、積極的に広く市民に情報提供します。 また、ホームページの内容の充実を図ります。	

該当事業等	119	ホームページの活用					
取り組み主体	人権政策課						
事業内容等	人権教育・啓発に関する情報や人権に関する活動、イベント開催情報などをホームページを活用して、広く情報発信する。						
指 標	定 義	人権政策課ホームページアクセス件数(月平均)					
	目標値	1,400		単位	件		
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31	H32
		1,362	1,109	1,270			
事務事業(取り組み)等の実績							
H29実績	ホームページにおいて、ひゅーまんフェスタや交流会、法律や月間の周知など、人権に関するイベントの周知や情報提供を行った。						
課題等	ホームページは重要な情報発信手段のひとつであり、見やすい内容となっているか、探したい情報にすぐアクセスできるかということを考慮し、さまざまな人権に関する情報をわかりやすく提供する必要がある。						
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了						

該当事業等	120	市政だより「じんけんのページ」の活用					
取り組み主体	人権政策課						
事業内容等	人権教育・啓発に関する情報や人権に関する活動などを、市政だより「じんけんのページ」を活用して、広く情報を発信する。						
指 標	定 義	じんけんのページ市政だより年間掲載件数					
	目標値	4		単位	回		
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31	H32
		4	4	4			
事務事業(取り組み)等の実績							
H29実績	市政だより「じんけんのページ」を活用し、差別解消3法の周知や人権週間など、さまざまな人権に関連する情報の掲載を行った。						
課題等	市政だよりは重要な情報発信手段のひとつであり、限られた回数の中でさまざまな情報を提供できるよう、情報収集に努める必要がある。						
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了						

該当事業等	121	FMチャオ「情報プラザやお」の活用					
取り組み主体	人権政策課						
事業内容等	人権教育・啓発に関する情報や人権に関する活動、イベント開催情報などを、FMチャオ「情報プラザやお」を活用して、広く情報発信する。						
指 標	定 義	FMチャオ「情報プラザやお」における放送回数					
	目標値	12		単位	回		
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31	H32
		12	12	12			
事務事業(取り組み)等の実績							
H29実績	FNチャオ「情報プラザやお」を活用し、ひゅーまんフェスタや人権週間の啓発、中学生人権作文コンテスト受賞作品の朗読など、人権に関連する情報発信を行った。						
課題等	人権に関するさまざまな情報を市民に提供するため、関係各課と連携、協力し、広く情報発信を行い、啓発効果を高める必要がある。						
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了						

該当事業等	122	地域情報誌の活用(コミセン等での情報誌、地域総合)					
取り組み主体	桂人権コミュニティセンター						
事業内容等	講座等の通信などを独自に発行しており、人権学習情報の提供手法の一つとして活用を図る。						
指 標	定 義	地域総合情報誌「はな緒」発行回数					
	目標値	12		単位	回		
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31	H32
		12	12	12			
事務事業(取り組み)等の実績							
H29実績	桂小学校区に月1回、約3500部配布した。						
課題等	読み手にとって読みやすい紙面づくりを検討する必要がある。						
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了						

該当事業等	123	地域情報誌の活用(コミセン等での情報誌)					
取り組み主体	安中人権コミュニティセンター						
事業内容等	講座等の通信などを独自に発行しており、人権学習情報の提供手法の一つとして活用を図る。						
指 標	定 義	センターだより「あえーる」発行回数					
	目標値	12			単位	回	
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31	H32
		12	12	12			
事務事業(取り組み)等の実績							
H29実績	センターだより「あえーる」を12回発行した。						
課題等	センター講座等の紹介以外に、地域に密着した情報をより多く掲載する必要がある。						
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了						

該当事業等	124	人権ブックレットの発行					
取り組み主体	(一財)八尾市人権協会						
事業内容等	さまざまな人権課題について、ひとつのテーマでその現状と課題をまとめたブックレットを発行し、情報提供を図る。						
指 標	定 義	ブックレットの発行回数					
	目標値	1			単位	回	
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31	H32
		1	1	1			
事務事業(取り組み)等の実績							
H29実績	部落差別解消推進法の施行を受け、教育・啓発の必要性が条文化されているが、公立学校における人権教育の充実をめざし、同和問題の指導教材となるべく、当事者の声を反映したブックレットを作成した。						
課題等	毎年1冊のブックレットを作成している。できる限りその年の重要なテーマとなる人権課題や、人権学習活動に活用できる内容で発行する必要がある。						
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了						

該当事業等	125	ちいき・人権・Worldの発行					
取り組み主体	世界人権宣言八尾市実行委員会						
事業内容等	世界人権宣言の精神に基づくさまざまな人権課題を市民が身近にとらえることができるよう、関係する情報や市内人権団体の活動情報等を掲載した冊子を発行する。						
指 標	定 義	発行回数					
	目標値	4		単位	回		
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31	H32
		4	4	4			
事務事業(取り組み)等の実績							
H29実績	季刊(年4回)発行を行った。人権にかかわる課題を中心に取り上げ、編集会議から市民のネットワークを活かしながら、行政とも協働し発行した。						
課題等	「ちいき・人権・World」は、市民啓発の側面としてタイムリーな人権情報の発信と、ネットワークを広げるための媒体としての役割があり、両側面を充実していくための編集方針が必要である。						
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了						

NO.	52	効率的な人権学習の推進					
主な取り組み	地域での講座や研修会等の開催にあたり、人権学習教材や講師紹介といった啓発活動を支援するメニューづくり、ハンドブック等の整備や映像の提供など、市民が積極的かつ効率的に人権学習を進めることができるように支援します。						
該当事業等	126	人権教育・啓発に対する支援					
取り組み主体	人権政策課						
事業内容等	地域での講座や研修会等の取り組みに対し、適切な情報提供を行い、より効果的な人権啓発事業が実施できるよう支援を行う。また、市民フォーラムでは、研修会等で活用できる人権学習プログラムの作成を行う。						
指 標	定 義	市民フォーラムの開催回数					
	目標値	6			単位	回	
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31	H32
		0	6	6			
事務事業(取り組み)等の実績							
H29実績	第2次八尾市人権教育・啓発プランを推進するための取り組みとして、公募による市民委員を募集し、八尾市人権教育・啓発プラン推進市民フォーラムを6回開催した。地域社会で高齢者の人権について考えてもらえるよう、高齢者の人権についての参加体験型学習プログラムを2つ作成した。						
課題等	作成したプログラムを実践する機会の確保が必要である。今後においては、プログラム作成以外の効果的な人権啓発について検討する必要がある。						
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了						
該当事業等	再掲 124	人権ブックレットの発行					
取り組み主体	(一財)八尾市人権協会						
事業内容等	さまざまな人権課題について、ひとつのテーマでその現状と課題をまとめたブックレットを発行し、情報提供を図る。						
指 標	定 義	ブックレットの発行回数					
	目標値	1			単位	回	
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31	H32
		1	1	1			
事務事業(取り組み)等の実績							
H29実績	部落差別解消推進法の施行を受け、教育・啓発の必要性が条文化されているが、公立学校における人権教育の充実をめざし、同和問題の指導教材となるべく、当事者の声を反映したブックレットを作成した。						
課題等	毎年1冊のブックレットを作成している。できる限りその年の重要なテーマとなる人権課題や、人権学習活動に活用できる内容で発行する必要がある。						
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了						



NO.	53	情報を得ることが困難な人への配慮					
主な取り組み	啓発冊子や情報誌、ホームページについてはわかりやすい表現を使い、ふりがなや多言語での対応、点字版、音声版の作成等について研究を行います。また、インターネット等が使えず、情報を得ることが困難な人びとを認識し、配慮した情報提供を行います。						
該当事業等	127	啓発冊子・情報誌等のふりがな、多言語対応、点字版等の工夫					
取り組み主体	人権政策課						
事業内容等	人権に関する情報や相談について、多くの市民が必要な情報を得ることができるよう、ふりがなや多言語での対応を図る。						
指 標	定 義	啓発用冊子作成時の多言語及び点字版の対応を行った割合 (多言語及び点字版作成回数/啓発用冊子の作成回数)					
	目標値	100			単位	%	
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31	H32
		100	—	—			
事務事業(取り組み)等の実績							
H29実績	29年度は啓発用冊子の作成を行わなかったため、実施せず。						
課題等	既存の啓発冊子等を多くの市民が利用できるように、周知等が必要である。						
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了						
該当事業等	128	多言語による情報提供の充実					
取り組み主体	文化国際課						
事業内容等	多くの市民が必要な情報を得ることができるよう、多言語による提供と分かりやすい日本語表記等についての充実を図る。						
指 標	定 義	八尾市が発行する外国語によるパンフレット等の種類の数					
	目標値	90			単位	種類	
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31	H32
		75	71	71			
事務事業(取り組み)等の実績							
H29実績	外国人市民の方への相談窓口案内リーフレット等の作成を行った。						
課題等	外国人市民が必要としている情報を把握し、その情報を多言語にして提供していく必要がある。						
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了						

該当事業等	129	介護保険のパンフレットの外国語翻訳版作成					
取り組み主体	高齢介護課						
事業内容等	母語を日本語としない人が介護保険制度の情報を得ることができるよう、介護保険のパンフレットの外国語翻訳版を発行する。						
指 標	定 義	発行した言語の種類					
	目標値	4			単位	カ国語	
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31	H32
		4	4	4			
事務事業(取り組み)等の実績							
H29実績	前年度に作成した4種類の言語のパンフレットを引き続き窓口に配架を行った。						
課題等	引き続き母語を日本語としない人が最新の介護保険制度の情報を得られるように更新していく必要がある。						
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了						

該当事業等	130	コミュニケーション支援事業					
取り組み主体	障がい福祉課						
事業内容等	市役所に来庁される言語・聴覚障がい者のコミュニケーションの確保を図るため、手話通訳者を設置する。また登録手話通訳者の派遣をはじめ要約筆記者の養成及び派遣を行う。						
指 標	定 義	手話通訳者の派遣利用延べ人数					
	目標値	400			単位	人	
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31	H32
		374	395	469			
事務事業(取り組み)等の実績							
H29実績	聴覚・言語障がい者等が社会生活上、公的機関・医療機関等へ外出が必要なときに、コミュニケーションの手段として手話通訳者や要約筆記者を延べ469人派遣した。						
課題等	日中の通訳者等が少ないため、より多くの人材の確保が必要。						
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了						

## ②市民に伝わる人権教育・啓発手法の検討

NO.	54	人権に関する法律、条例や計画等の啓発					
主な取り組み	さまざまな人権課題の解決を図るために、関係する法律、条例や計画等の啓発に努めます。						
該当事業等	再掲 120	市政だより「じんけんのページ」の活用					
取り組み主体	人権政策課						
事業内容等	人権教育・啓発に関する情報や人権に関する活動などを、市政だより「じんけんのページ」を活用して、広く情報を発信する。						
指 標	定 義	じんけんのページ市政だより年間掲載件数					
	目標値	4			単位	回	
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31	H32
		4	4	4			
事務事業(取り組み)等の実績							
H29実績	市政だより「じんけんのページ」を活用し、差別解消3法の周知や人権週間など、さまざまな人権に関連する情報の掲載を行った。						
課題等	市政だよりは重要な情報発信手段のひとつであり、限られた回数の中でさまざまな情報を提供できるよう、情報収集に努める必要がある。						
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了						
該当事業等	131	人権に関する研修等(人権に関する法律、条例を取り扱った研修等)					
取り組み主体	人権教育課						
事業内容等	幼稚園・小学校・中学校・特別支援学校における人権尊重の教育をより一層前進させるため、人権教育推進上の課題や学校園運営にかかわる内容での研修を行い、管理職としての人権意識の高揚と資質の向上を図る。						
指 標	定 義	人権に関する研修等の中で、人権に関する法律、条例を取り扱った研修等の回数					
	目標値	7			単位	回	
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31	H32
		3	2	2			
事務事業(取り組み)等の実績							
H29実績	市内学校園管理職を対象に年間2回実施した。校園長を対象とした研修では「LGBTへの理解と幼・小・中の連携した支援」をテーマに、教頭研修では「部落差別解消法に基づく人権教育の創造」をテーマに実施した。						
課題等	人権を基盤とした学校園運営を推進するために、管理職が各種人権課題に対して正しく理解することは必要である。引き続き人権研修講座の位置づけは、重要である。						
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了						

NO.	55	参加体験型学習をはじめとする学習手法の導入					
主な取り組み	従来の人権研修のイメージである「堅苦しい」、「難しい」を払しょくするため、参加体験型学習をはじめとする学習手法の導入などを積極的に推進し、できるだけ多くの人が研修にふれる機会をつくります。						
該当事業等	132	参加体験型学習をはじめとする学習手法の導入					
取り組み主体	人権政策課						
事業内容等	市民を対象とした人権教育・啓発の実施において、人権についての気づきを促すなど、効果的に進めるために、参加体験型学習等を積極的に導入する。						
指 標	定 義	交流会における参加体験型学習の導入回数					
	目標値	2			単 位	回	
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31	H32
		1	2	2			
事務事業(取り組み)等の実績							
H29実績	交流会を2回開催し、ワークショップによる参加体験型学習を実施した。 第1回:高齢者の人権についてみんなで考えよう 第2回:八尾市人権教育・啓発プラン推進市民フォーラム委員作成の人権学習プログラムの実施						
課題等	人権学習の「堅苦しい」「むずかしそう」といったイメージを払しょくするため、効果的な手法である参加体験型学習を取り入れ、人権啓発を進める必要がある。						
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了						
該当事業等	133	じんけん楽習塾の開催					
取り組み主体	(一財)八尾市人権協会						
事業内容等	“じんけんを「他人ごと」から「自分ごと」へ”を目標に、人権について幅広いテーマを扱った学習講座であり、聞かだけの学びではなく、ワークショップ(参加型学習)での学びを中心に、ファシリテーターのスキルを学びたい人や人権学習の企画を行う人など、幅広い層の参加を得ながら、楽しく人権について学習できるように工夫を行っている。						
指 標	定 義	年間参加者数/年間開催回数					
	目標値	30			単 位	人	
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31	H32
		27.7	26	30			
事務事業(取り組み)等の実績							
H29実績	全6回実施。近年話題となっている人権テーマを盛り込みながら、参加型で実施した。国連サミットで採択された「持続可能な開発目標(SDGs)」や「子どもの貧困」「ネット上の差別」「性暴力」「いじめ」の課題で実施した。						
課題等	じんけんを自分事として考え行動する市民の育成をめざして実施していることから、参加人数、参加者層の広がりが必要である。そのことがその他の人権の取り組み(イベント)等への参加促進、人権尊重の行動につながるための内容充実を図る必要がある。						
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了						

NO.	56	多様な媒体を活用した学習手法の導入					
主な取り組み	インターネットやDVD等の映像など多様な媒体を活用した効果的な学習方法について検討します。						
該当事業等	134	人権啓発用DVDの貸出し					
取り組み主体	人権政策課						
事業内容等	市内で活動している団体や企業、市民等に対して、人権啓発用DVDを貸出し、人権意識の高揚を図る。						
指標	定義	DVD等の貸出し回数					
	目標値	10			単位	回	
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31	H32
		7	5	9			
事務事業(取り組み)等の実績							
H29実績	所管している人権啓発用DVDを貸し出すことで、人権意識の高揚に努めた。(貸出回数9回、貸出し本数14本)						
課題等	映像を通じての人権啓発は効果的な手法の一つであり、貸出し可能なDVDの充実を図るとともに、DVDの周知を積極的に行う必要がある。						
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了						

NO.	57	人権課題の当事者の体験や願いから学んだ研修の実施					
主な取り組み	人権に関わる差別を受けた体験談など人権課題の当事者の声を聞けるような機会を設け、共感を通じて、人権問題を自らのこととしてとらえられるような取り組みを進めます。						
該当事業等	135	当事者の体験や願いから学んだ研修の実施					
取り組み主体	人権政策課						
事業内容等	市民を対象とした人権教育・啓発の実施において、当事者の体験や願いを学び共感する機会を積極的に取り入れる。						
指標	定義	交流会開催回数					
	目標値	2			単位	回	
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31	H32
		1	2	2			
事務事業(取り組み)等の実績							
H29実績	交流会を2回開催し、さまざまな人の参加を呼びかけ、互いの交流を図り、理解を深める機会とした。						
課題等	当事者の体験や願いから学習する機会を検討する必要がある。また、交流会にはじめて参加する人が増えることで、より人権のネットワークが広がるため、はじめて参加する人を増やせるよう、案内方法等を検討する必要がある。						
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了						

NO.	58	啓発パンフレットやリーフレット等の計画的、継続的な発行
主な取り組み	啓発パンフレットやリーフレット等の計画的、継続的な発行に努め、身近な事例をとりあげた学習教材の作成など、地域での人権学習の推進に努めます。	

該当事業等	136	人権協ニュース「あかり」の配架					
取り組み主体	人権政策課						
事業内容等	人権啓発推進協議会発行の人権協ニュース「あかり」を関係機関等へ配架することで、地域での人権に関する情報の提供に努める。						
指 標	定 義	人権協ニュース「あかり」の配架団体数					
	目標値	70			単位	団体	
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31	H32
		70	70	70			
事務事業(取り組み)等の実績							
H29実績	人権協ニュースあかりを、人権協加盟団体や出張所等の公共施設へ配架することで、人権啓発推進協議会の活動周知を図るとともに、人権に関する情報提供に努めた。						
課題等	市内に人権に関する情報を幅広く提供できるよう、人権協ニュースの内容及び配架先等について検討する必要がある。						
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了						

NO.	59	個人の特性に応じた企画の設定
主な取り組み	人権に対する理解は個人によって異なることから、年齢や生活スタイルなどその特性に応じた効果的な方法によって、講演会や研修等を開催し、充実を図ります。	

該当事業等	137	対象者を絞った企画やテーマの設定					
取り組み主体	人権政策課						
事業内容等	市民を対象とした人権教育・啓発の実施において、対象者を絞った企画やテーマで講演会や研修等を実施する。						
指 標	定 義	対象者を絞った人権教育・啓発の実施回数					
	目標値	1			単位	回	
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31	H32
		0	0	0			
事務事業(取り組み)等の実績							
H29実績	対象者の絞り込みや実施方法などについて検討段階であり、実施していない。						
課題等	年齢や生活スタイル等の違いにより人権に対する理解は異なると思われることから、実施手法や対象者の絞り込みの方法について、検討が必要である。						
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了						

NO.	60	人権教育・啓発を受けるための環境整備の推進					
主な取り組み	市民が研修等を受ける際に、手話通訳や要約筆記などの必要な支援を行うなど、環境の整備に努めます。						
該当事業等	138	手話通訳や要約筆記の実施					
取り組み主体	人権政策課						
事業内容等	市民を対象とした人権啓発を行う際には、障がいに応じた配慮を行い、受講する環境を整備する必要から、手話通訳や要約筆記を実施する。						
指標	定義	人権政策課の主なイベントにおける手話通訳及び要約筆記の実施率					
	目標値	100		単位	%		
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31	H32
		100	100	100			
事務事業(取り組み)等の実績							
H29実績	人権政策課主催の市民を対象とする人権啓発に係るすべての催しで、手話通訳及び要約筆記を実施した。						
課題等	対象者がより参加しやすくなるよう、手話通訳及び要約筆記を実施している旨を積極的に周知し、環境の整備に努める必要がある。						
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了						

NO.	61	学校や企業等に属していない層への人権教育・啓発					
主な取り組み	人権教育・啓発の取り組みが市民全体に浸透していくために、学校や企業等の組織に属していない層や次世代の若者に対して、どのように情報を伝え、人権問題に対する正しい認識を広めていくか、その方策を検討します。						
該当事業等	139	学校や企業等に属していない層への人権教育・啓発の推進					
取り組み主体	人権政策課						
事業内容等	学校や企業等に属していない層や若年層に対しての人権教育・啓発について検討する。						
指標	定義	学校や企業等に属していない層や若年層が受講可能な講座等の開催数					
	目標値	3		単位	回		
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31	H32
		3	3	3			
事務事業(取り組み)等の実績							
H29実績	人権啓発セミナーを3回開催した。 第1回:LGBTを理解する～多様な家族のかたち～(8月30日) 参加者:208人 場所:プリズムホール小ホール 第2回:たたく以外もDV?～精神的暴力を知る～(12月1日) 参加者:87人 場所:市役所大会議室 第3回:スマホ時代の子どもたちに大人ができること(1月17日) 参加者:89人 場所:市役所大会議室						
課題等	学校や企業等に属していない層や若年層が参加しやすいよう、開催時間や参加してみたいと思えるようなテーマの設定を検討するとともに、周知方法についても検討する必要がある。						
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了						

NO.	62	研修内容のフィードバックの推進					
主な取り組み	研修を受講した市民が家庭や地域で、また、研修を受講した職員が各々の職場で、研修内容を理解し、周囲に伝達できるよう努めます。						
該当事業等	140	研修内容のフィードバックの推進					
取り組み主体	人権政策課						
事業内容等	研修の実施にあたり、研修内容を家庭や地域、職場などにフィードバックできる工夫をする。						
指標	定義	人権啓発セミナーでのフィードバックについてのアナウンス実施回数					
	目標値	3			単位	回	
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31	H32
		3	3	3			
事務事業(取り組み)等の実績							
H29実績	<p>人権啓発セミナーを3回開催し、参加者に対し、受講した内容を家庭や地域で広めてもらえるよう、フィードバックについてのアナウンスを行った。</p> <p>第1回: LGBTを理解する～多様な家族のかたち～(8月30日) 参加者:208人 場所:プリズムホール小ホール</p> <p>第2回: たたく以外もDV?～精神的暴力を知る～(12月1日) 参加者:87人 場所:市役所大会議室</p> <p>第3回: スマホ時代の子どもたちに大人ができること(1月17日) 参加者:89人 場所:市役所大会議室</p>						
課題等	それぞれの家庭や地域、職場などで研修内容を共有してもらうことで、全体の人権意識の向上につながるため、参加者が内容を共有したいと思えるようなテーマ設定等を検討する必要がある。						
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了						

NO.	63	地域のコミュニティづくりを通じた情報伝達					
主な取り組み	高齢者や子育て家庭など、人権教育・啓発に関する情報の入手や参加が困難である人びとに、情報を伝えるしくみを考えるなど、地域のコミュニティづくりを通じた情報伝達手段を検討します。						
該当事業等	141	地域のコミュニティづくりを通じた情報伝達手段の検討					
取り組み主体	人権政策課						
事業内容等	地域のコミュニティづくりを通じた情報伝達手段の検討を行う。						
指標	定義	地区人権研修開催回数					
	目標値	16			単位	回	
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31	H32
		16	16	16			
事務事業(取り組み)等の実績							
H29実績	人権啓発推進協議会において、各地区人権啓発推進委員を中心に16地区で地区人権研修を開催し、721人の参加があった。						
課題等	地域がスムーズに研修を企画できるよう、ハンドブックや講師リストの充実を図るとともに、多くの地域住民に参加してもらえるよう、チラシ回覧やポスター掲示など、研修の案内について、より効果的な手段の検討が必要である。						
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了						



NO.	64	人権教育・啓発センター機能の充実					
主な取り組み	市民活動の活性化や連携をより一層深めるため、人権に関わる情報発信、活動の場の提供、教材の提供や人材の育成などを集約する人権教育・啓発センター機能の充実にに向けて取り組みます。						
該当事業等	142	人権教育・啓発センター機能の充実					
取り組み主体	人権政策課						
事業内容等	効果的に市民活動の活性化や連携を進めるため、人権に関わる情報発信や活動の場を提供、人材育成の取り組みの集約の検討及び実施。						
指 標	定 義	交流会の開催回数					
	目標値	2			単 位	回	
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31	H32
		1	2	2			
事務事業(取り組み)等の実績							
H29実績	交流会の開催を通じて、参加者が所属する団体の案内チラシを配架など、参加者同士のネットワークづくりに取り組むとともに、(一財)八尾市人権協会や人権啓発推進協議会との連携を図りながら、市民に身近なところでの啓発を行った。						
課題等	啓発活動の取り組みを進めるとともに、人権教育・啓発センター機能についての検討が必要である。						
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了						
該当事業等	再掲 133	じんけん楽習塾の開催					
取り組み主体	(一財)八尾市人権協会						
事業内容等	“じんけんを「他人ごと」から「自分ごと」へ”を目標に、人権について幅広いテーマを扱った学習講座であり、聞くだけの学びではなく、ワークショップ(参加型学習)での学びを中心に、ファシリテーターのスキルを学びたい人や人権学習の企画を行う人など、幅広い層の参加を得ながら、楽しく人権について学習できるように工夫を行っている。						
指 標	定 義	年間参加者数/年間開催回数					
	目標値	30			単 位	人	
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31	H32
		27.7	26	30			
事務事業(取り組み)等の実績							
H29実績	全6回実施。近年話題となっている人権テーマを盛り込みながら、参加型で実施した。国連サミットで採択された「持続可能な開発目標(SDGs)」や「子どもの貧困」「ネット上の差別」「性暴力」「いじめ」の課題で実施した。						
課題等	じんけんを自分事として考え行動する市民の育成をめざして実施していることから、参加人数、参加者層の広がりが必要である。そのことがその他の人権の取り組み(イベント)等への参加促進、人権尊重の行動につながるための内容充実を図る必要がある。						
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了						

### ③指導者の育成

NO.	65	学校、職場や地域における人材育成の推進					
主な取り組み	地域における人権啓発推進委員や行政の人権担当者など、学校、職場や地域における人権啓発の中心的役割を担う人材の育成を行い、その資質の向上に向けてさらなる研修内容の充実を図っていきます。						
該当事業等	再掲 35	人権担当者研修					
取り組み主体	人権政策課						
事業内容等	職員がさまざまな人権問題を正しく理解し、人権意識の高揚を図ることができるよう、また、「第2次八尾市人権教育・啓発プラン」における「市職員等に対する取り組み」を効果的に推進するため、各所属に設置された人権担当者に対して研修を実施する。						
指 標	定 義	人権担当者研修を受講した職員のうち、研修内容について「よかった」と回答した職員の割合					
	目標値	100		単 位	%		
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31	H32
		78	74.4	89.5			
事務事業(取り組み)等の実績							
H29実績	<p>第1回: 部落差別解消推進法の施行と課題 参加者: 117名</p> <p>第2回: 障害者差別解消法について～障害者が自分らしい暮らしを実現するために～ 参加者: 82名</p> <p>第3回: ヘイトスピーチ解消法施行と行政の課題 参加者: 59名</p> <p>すべて職員研修を兼ね、平成28年に成立した差別解消3法についての研修を実施した。</p>						
課題等	各所属に配置している人権担当者に対する研修を継続し、人権意識の向上を図るとともに、課内共有を図ってもらえるようアナウンスする必要がある。また、多くの参加を得るため、開催時期を検討する必要がある。						
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了						
該当事業等	再掲 4	人権教育実践交流会					
取り組み主体	人権教育課						
事業内容等	各学校園における人権教育の推進計画や人権学習の実施計画および、その実施状況について各学校園の人権教育担当者から報告を受け、交流を図ることにより、市内学校園における人権教育の推進状況を把握するとともに、優れた実践の普及・拡大を図る。						
指 標	定 義	人権教育実践交流会の実施回数					
	目標値	2		単 位	回		
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31	H32
		2	2	2			
事務事業(取り組み)等の実績							
H29実績	各学校園における人権教育の推進計画や人権学習の実施計画および、その実施状況について各学校園の人権教育担当者から報告を受け、交流を図ることにより、市内学校園における人権教育の推進状況や成果と課題を把握するとともに、優れた実践の普及・拡大を図った。						
課題等	インターネットやSNSを使いたいじめの問題、子どもの貧困等、子どもを取り巻く課題は山積しており、各学校園での取り組みが重要となっている。また、部落問題学習や在日外国人教育、障がい者理解教育、男女共生教育などの人権課題について各学校園での系統的な取り組みが、引き続き必要である。						
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了						

該当事業等	再掲 61	人権啓発推進委員養成研修の実施					
取り組み主体	八尾市人権啓発推進協議会						
事業内容等	地域における人権啓発リーダーの養成を目的として、各地区福祉委員会に5名の人権啓発推進委員を設置し、人権啓発推進委員に対するさまざまな研修を行う。						
指 標	定 義	人権啓発推進委員養成研修の参加者数					
	目標値	300		単位	人		
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31	H32
		265	297	293			
事務事業(取り組み)等の実績							
H29実績	<p>人権啓発推進委員養成研修を年5回実施した。</p> <p>第1回: みんなで考えよういじめの問題～子どもは誰から学んでいるの～(参加者76人)</p> <p>第2回: LGBTを理解する～多様な家族のかたち～(参加者61人)</p> <p>第3回: たたく以外もDV?～精神的暴力を知る～(参加者47人)</p> <p>第4回: スマホ時代の子どもたちに大人ができること(参加者53人)</p> <p>第5回: 人と地域をつなぐ良い対話を始めよう～人権啓発推進委員の大きな役割～(参加者56人)</p>						
課題等	各地区福祉委員会から推薦いただいている人権啓発推進委員のニーズに応じたテーマや講師選定、開催時期の検討など、より多くの人権啓発推進委員が参加できるための工夫、検討が必要である。						
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了						

NO.	66	指導者の育成					
主な取り組み	(一財)八尾市人権協会等と連携しながら、研修会の実施等、人権教育・啓発の企画や実践を行う人、指導するリーダー、ファシリテーター、活動経験や専門的な知識を有する人材など、人権教育・啓発を担う指導者の育成に努めます。						
該当事業等	再掲 30	人権啓発セミナーの開催					
取り組み主体	人権政策課						
事業内容等	市民を対象に、広く人権問題全般にわたる情報を提供し、人権学習の推進に努める						
指 標	定 義	人権啓発事業(政策係所管)へはじめて参加した市民の割合					
	目標値	40			単 位	%	
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31	H32
		26.7	41.9	28.2			
事務事業(取り組み)等の実績							
H29実績	第1回:LGBTを理解する～多様な家族のかたち～(8月30日) 参加者:208人 場所:プリズムホール小ホール 第2回:たたく以外もDV?～精神的暴力を知る～(12月1日) 参加者:87人 場所:市役所大会議室 第3回:スマホ時代の子どもたちに大人ができること(1月17日) 参加者:89人 場所:市役所大会議室						
課題等	はじめての人が参加したいと思えるよう、時事性の高いテーマや市民ニーズを把握したテーマ設定が必要である。さまざまな人権課題を継続して実施し、人権意識の高揚を図る必要がある。						
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了						
該当事業等	再掲 133	じんけん楽習塾の開催					
取り組み主体	(一財)八尾市人権協会						
事業内容等	“じんけんを「他人ごと」から「自分ごと」へ”を目標に、人権について幅広いテーマを扱った学習講座であり、聞くだけの学びではなく、ワークショップ(参加型学習)での学びを中心に、ファシリテーターのスキルを学びたい人や人権学習の企画を行う人など、幅広い層の参加を得ながら、楽しく人権について学習できるように工夫を行っている。						
指 標	定 義	年間参加者数/年間開催回数					
	目標値	30			単 位	人	
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31	H32
		27.7	26	30			
事務事業(取り組み)等の実績							
H29実績	全6回実施。近年話題となっている人権テーマを盛り込みながら、参加型で実施した。国連サミットで採択された「持続可能な開発目標(SDGs)」や「子どもの貧困」「ネット上の差別」「性暴力」「いじめ」の課題で実施した。						
課題等	じんけんを自分事として考え行動する市民の育成をめざして実施していることから、参加人数、参加者層の広がりが必要である。そのことがその他の人権の取り組み(イベント)等への参加促進、人権尊重の行動につながるための内容充実を図る必要がある。						
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了						

④市民との協働

NO.	67	市民と行政による研究・検討(市民フォーラムの開催)
主な取り組み	地域で暮らしている人権課題の当事者をはじめとした市民の参画を推進するとともに、市民と行政が協働で、人権教育・啓発の具体的な方策や手法について研究・検討する場として、定期的に市民フォーラムを開催し、より一層の充実に努めます。	

該当事業等	143	八尾市人権教育・啓発プラン推進市民フォーラムの開催					
取り組み主体	人権政策課						
事業内容等	さまざまな人が地域で活躍し、交流できる人権教育・啓発を推進するため、定期的に市民フォーラムを開催し、地域で暮らしている当事者をはじめとした市民の参画を推進する。						
指 標	定 義	市民フォーラム開催回数					
	目標値	6		単位	回		
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31	H32
		0	6	6			
事務事業(取り組み)等の実績							
H29実績	第2次八尾市人権教育・啓発プランを推進するための取り組みとして、公募による市民委員を募集し、八尾市人権教育・啓発プラン推進市民フォーラムを6回開催した。 高齢者の人権についてのニーズは高く、地域で高齢者の人権について考えてもらえるよう、高齢者の人権についての参加体験型学習プログラムを2つ作成し、交流会で実践した。						
課題等	作成した人権学習プログラムを活用することが重要であり、活用機会の確保が必要である。また、プログラムを体験された参加者からの意見をもとに、プログラムのブラッシュアップも重要である。						
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了						

該当事業等	144	八尾市人権尊重の社会づくり審議会の開催					
取り組み主体	人権政策課						
事業内容等	市と市民の役割を明らかにするとともに、人権に関する施策の総合的な推進を図り、もってすべての人の人権が尊重される社会の実現をめざすことを目的に、八尾市人権尊重の社会づくり審議会を開催する。						
指 標	定 義	八尾市人権尊重の社会づくり審議会の開催回数					
	目標値	2		単位	回		
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31	H32
		2	2	2			
事務事業(取り組み)等の実績							
H29実績	八尾市人権尊重の社会づくり審議会を2回開催した。 第1回:平成29年7月24日 第2回:平成29年12月19日						
課題等	さまざまな人権課題に対し幅広く審議し、人権に関する施策の総合的な推進に反映する必要がある。						
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了						

該当事業等	145	八尾市同和問題協議委員の会議の開催				
取り組み主体	人権政策課					
事業内容等	同和問題の解決のための施策のあり方等について、学識経験者をはじめ有識者からの意見を聴くため、八尾市同和問題協議委員の会議を開催する。					
指 標	定 義	八尾市同和問題協議委員の会議の開催回数				
	目標値	2			単位	回
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31
2		2	2			
事務事業(取り組み)等の実績						
H29実績	八尾市同和問題協議委員の会議を2回開催した。 第1回:平成29年7月25日 第2回:平成30年2月9日					
課題等	同和問題の早期の解決に資するよう、委員の意見を施策に反映し、課題解決を図る必要がある。					
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了					

⑤各種団体等との連携

NO.	68	各種団体等との連携の推進
主な取り組み	国や府などの支援にかかる情報の提供など活動しやすい環境の整備に努めるとともに、NPOやNGO等の民間団体、(一財)八尾市人権協会や各種団体等と連携しながら取り組みの推進に努めます。	

該当事業等	146	各種団体等との連携					
取り組み主体	人権政策課						
事業内容等	本市の人権に関して活動しているさまざまな団体と連携して、情報交換や意見交換を行い、活動のネットワークづくりを進める。						
指 標	定 義	交流会開催回数					
	目標値	2		単 位	回		
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31	H32
		1	2	2			
事務事業(取り組み)等の実績							
H29実績	各種団体等と連携して、交流会や研修の実施を行った。						
課題等	各種団体等とさらなる連携を深め、ネットワークを構築することで、イベント周知等についてもより広範に案内できると考えられる。市全体で人権尊重のまちづくりに取り組む必要がある。						
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了						

該当事業等	147	(一財)八尾市人権協会との連携					
取り組み主体	人権政策課						
事業内容等	(一財)八尾市人権協会運営費助成金交付要綱に基づき助成を行うとともに、人権に関する情報共有やネットワークづくりを進めながら、人権研修や交流会の開催など、人権尊重のまちづくりに向けた取り組みを相互に連携しながら進める。						
指 標	定 義	交流会開催回数					
	目標値	2		単 位	回		
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31	H32
		1	2	2			
事務事業(取り組み)等の実績							
H29実績	人権政策の調査・研究の取り組み、じんけん楽習塾の開催、冊子の作成、人権研修への講師派遣、地域活動支援事業、CAPワークの実践						
課題等	相互に連携を図り、協働で人権尊重のまちづくりに向けた取り組みを進めていく必要がある。						
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了						

該当事業等	148	世界人権宣言八尾市実行委員会との連携					
取り組み主体	人権政策課						
事業内容等	世界人権宣言八尾市実行委員会運営助成金交付要綱に基づき助成を行い、世界人権宣言の精神を広めるための活動を相互に連携しながら進める。						
指 標	定 義	ひゅーまんフェスタ参加者数					
	目標値	1,100		単位	人		
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31	H32
		1,070	1,112	864			
事務事業(取り組み)等の実績							
H29実績	世界人権宣言八尾市実行委員会へ助成金を交付した。 主な事業:世界人権宣言の普及、世界人権宣言パネル展の開催、人権教育の推進、ひゅーまんフェスタ、人権教育学校事業、CAPワーク事業、自主活動支援、八尾国際交流野遊祭、情報の発信など。						
課題等	世界人権宣言八尾市実行委員会の実施事業との効果的な連携を検討する必要がある。						
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了						

該当事業等	再掲 86	八尾市人権啓発推進協議会との連携					
取り組み主体	人権政策課						
事業内容等	八尾市人権啓発推進協議会は、八尾市における人権啓発の推進を図ることを目的とする団体であり、本協議会と連携しながら、人権尊重のまちづくりを推進する。						
指 標	定 義	地区人権研修開催回数					
	目標値	16		単位	回		
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31	H32
		16	16	16			
事務事業(取り組み)等の実績							
H29実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・委員総会(1回)、役員会(2回)、特別部会(広報部会2回、地区人権研修部会2回)</li> <li>・人権啓発推進委員養成研修(5回)、一日研修会、第40回みんなのしあわせを築く八尾市民集会、人権週間っ街頭啓発、地区人権研修(16地区)、各種団体等による人権啓発研修会助成金交付事業等</li> <li>・地区人権研修は、2年計画の2年目として16地区で実施し、721名の参加があった。</li> </ul>						
課題等	行政や他の団体との連携を密に、人権問題について啓発に努めるとともに、人権尊重の理念を市民一人ひとりの心の中に育てるため、「差別のない明るいまちづくり」をめざす取り組みの強化に努める必要がある。また、人権啓発推進協議会加盟団体が自主的な活動をスムーズに行えるよう、ハンドブックや講師リストの充実を図る必要がある。						
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了						



該当事業等	149	八尾市企業人権協議会との連携					
取り組み主体	労働支援課						
事業内容等	ハローワーク主催の公正採用の啓発を趣旨とした就職差別撤廃月間(6月)及び法務局主催の人権週間(12月)において事業所を含めた人権意識を高めるため街頭啓発を実施。また、人権啓発に向けたひゅーまんフェスタへの協賛を行う。						
指 標	定 義	啓発活動実施回数					
	目標値	3			単 位	回	
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31	H32
		3	3	3			
事務事業(取り組み)等の実績							
H29実績	八尾市企業人権協議会事務局として商工会議所と連携し、6月及び12月の街頭啓発(ティッシュや啓発グッズの配布等)を共同実施。また企業人権協議会がひゅーまんフェスタに協賛し、各イベントを通じ、人権啓発を行った。						
課題等	今後も、八尾市企業人権協議会事務局として市と商工会議所との連携を維持し、街頭啓発を続けるとともに、ひゅーまんフェスタに協賛するなど、各イベントを通して、人権啓発を行う。						
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了						
該当事業等	150	各種団体と共催している人権教育研修					
取り組み主体	人権教育課						
事業内容等	教職員の人権意識の高揚と資質の向上を図るため、八尾市人権教育研究会及び八尾市在日外国人教育研究会と共催して人権研修を実施する。						
指 標	定 義	人権教育研修講座共催回数					
	目標値	2			単 位	回	
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31	H32
		2	2	2			
事務事業(取り組み)等の実績							
H29実績	八尾市人権教育研究会と八尾市在日外国人教育研究会で構成する八尾市人権教育研究連合協議会で、それぞれ研究集会・学習会等を企画し、実施した。人権教育課との共催で実施する研修講座もあり、事業の連携を図ることができた。						
課題等	子どもの貧困や排外主義的なものの考え方の広がり、SNSを使いたいじめ問題など、子どもたちを取り巻く現状はますます厳しい中、さまざまな人権課題への取り組みの必要性が高まっている。今後も人権教育・在日外国人教育の確立を目的とする八尾市人権教育研究連合協議会への支援・連携は重要である。						
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了						

⑥国・大阪府・他の市町村との連携

NO.	69	国・大阪府・他の市町村との連携の推進					
主な取り組み	大阪府や他の市町村とは、大阪人権行政推進協議会などを通じて、関係機関との連携・協力体制を強化していきます。						
該当事業等	151	大阪人権行政推進協議会等との連携					
取り組み主体	人権政策課						
事業内容等	同和問題をはじめ、あらゆる人権問題の早期解決をめざし、大阪府内の自治体が入権行政を効果的に推進するため、自治体間の情報交換・相互協力を基本とした連携・協力体制を確立することを目的として設置された大阪人権行政推進協議会を通じ、土地差別防止に向けた啓発ポスター等を作成している。						
指 標	定 義	大阪人権行政推進協議会全体会議研修会参加回数					
	目標値	3			単位	回	
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31	H32
		2	3	1			
事務事業(取り組み)等の実績							
H29実績	第1回全体会及び研修会は業務の都合により欠席したが、第2回全体会議に参加し、自治体間の情報共有を図った。						
課題等	協議会を通じた各自治体との更なる連携強化が必要である。						
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了						
該当事業等	152	大阪府、府人権協会が実施する各種研修等への参加促進					
取り組み主体	人権政策課						
事業内容等	大阪府や大阪府人権協会が実施する各種養成講座に参加することで、新たな人権課題等について、情報収集を行う。						
指 標	定 義	各種研修(府、府人権協会)等への参加回数					
	目標値	4			単位	回	
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31	H32
		4	5	5			
事務事業(取り組み)等の実績							
H29実績	近畿地区人権同和行政促進協議会研究集会、大阪府人権総合講座(前期)、コミュニティづくり事例報告・交流会、啓発・実践交流会(ブロック会)、相談事例研究会に参加し、人権に関する知識の向上と情報収集に努めた。						
課題等	さまざまな研修会に参加し、人権意識の向上を図る必要があるとともに、参加した職員だけでなく、他の職員が知識やスキルを共有できるよう、フィードバックの仕組みが重要である。						
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了						

⑦庁内推進体制の充実

NO.	70	八尾市人権施策推進本部での庁内横断的な施策の推進					
主な取り組み	計画を効率的かつ効果的に展開するため、八尾市人権施策推進本部において、より一層の情報共有を図るとともに、総合行政として人権施策の推進に取り組みます。						
該当事業等	153	人権施策推進本部の開催					
取り組み主体	人権政策課						
事業内容等	八尾市人権尊重の社会づくり条例に基づき、人権が尊重される社会の実現に向けた施策について、本市における連絡調整を行い、本プランの総合的かつ効果的な推進を図る。事務局は、人権政策課と人権教育課において行う。本プランの進捗状況について報告を行い、さらなる施策の推進を図る。						
指 標	定 義	会議開催回数					
	目標値	2			単位	回	
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31	H32
		5	2	2			
事務事業(取り組み)等の実績							
H29実績	人権施策推進本部を2回開催し、プランの進捗状況等について報告を行い、さらなる施策の推進を図った。						
課題等	人権施策について総合的な推進を図るため、全庁的な体制を取っており、今後も各所属による更なる連携が必要である。						
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了						

## 2. 進行管理と評価の実施

### ① 定期的な効果測定の実施

NO.	71	人権に関する定期的な調査の実施					
主な取り組み	行政施策全般に対する定期的な市民意識調査である「八尾市民意識調査」において、人権に関する調査項目について市民意識の推移を把握します。 また、定期的に「人権についての市民意識調査」等を実施し、市民や人権課題の当事者の意識の把握に努めます。						
該当事業等	154	総合計画の推進					
取り組み主体	政策推進課						
事業内容等	総合計画を推進する上で「八尾市民意識調査」を郵送方式で実施し、行政施策全般に対する市民ニーズや満足度等の意識を把握する。						
指標	定義	「八尾市民意識調査」における人権に関する調査項目数					
	目標値	4			単位	項目	
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31	H32
		4	4	4			
事務事業(取り組み)等の実績							
H29実績	調査項目 1.社会的身分、人種、民族、年齢、性別、障がいのあることなどによる差別がなくなったと思う市民の割合 2.人権が尊重され、共に認め合い、幸せに暮らせる社会が実現していると思う市民の割合 3.性別に関わらず男女が互いに認め合える差別のない社会が実現していると思う市民の割合 4.政策14(人権の尊重と平和を希求する共生社会の実現)の満足度と今後さらに充実すべきかについて						
課題等	来年度以降も、市民ニーズや満足度等の意識を把握していくため、引き続き人権に関する調査項目を設ける。						
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了						
該当事業等	155	「人権についての市民意識調査」の実施					
取り組み主体	人権政策課						
事業内容等	定期的に市民の人権についての意識や態度、意見等をアンケート調査し、人権施策を進めるうえでの基礎資料を作成する。(前回はH26年度実施)						
指標	定義	「人権についての市民意識調査」の実施回数					
	目標値	5年に1回実施			単位	回	
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31	H32
		—	—	—			
事務事業(取り組み)等の実績							
H29実績	実施年度ではないため、実施なし。(前回は26年度。)						
課題等							
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了						

NO.	72	各種事業における利用者アンケートの実施					
主な取り組み	各種事業において、アンケート調査を実施する等、積極的に市民ニーズの把握に努めます。						
該当事業等	156	イベント及び講座・研修会等での参加者に対するアンケート調査の実施					
取り組み主体	人権政策課、生涯学習スポーツ課、人権教育課						
事業内容等	各種事業においてアンケート調査を依頼し、事業の効果測定を行う。 【人権政策課】人権啓発セミナー 【生涯学習スポーツ課】人権学習講座 【人権教育課】人権教育研修講座						
指 標	定 義	アンケート実施率					
	目標値	100		単位	%		
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31	H32
		100	100	100			
事務事業(取り組み)等の実績							
H29実績	<p>【人権政策課】人権啓発セミナーを3回実施し、参加者にアンケート調査を行った。約8割の参加者がセミナーの内容に満足と答える結果となった。(非常に満足、満足、どちらかといえば満足に回答した参加者の割合。第1回:81%、第2回:72%、第3回:87%)</p> <p>【生涯学習スポーツ課】人権学習講座にてアンケート調査を行った。約9割超の参加者がテーマについて興味深かったという結果となった。(非常に興味深かった、関心を持てたに回答した参加者の割合。第1回:96%、第2回:92%、第3回:96%、第4回:99%、第5回:96%)</p> <p>【人権教育課】人権教育研修講座5回、校園長・教頭研修各1回の研修すべてにおいて、アンケート調査を実施した。講座内容が期待に応えるものだったかというアンケートでは、「とてもそう思う」「そう思う」の回答結果がほぼ100%であり、人権問題に関するニーズに応える内容となった。人権啓発イベントにおいても、参加者にアンケートを実施した。参加者は満足していることが分かった。</p>						
課題等	<p>【人権政策課】参加者の満足度をさらに高めることができるよう、アンケート結果から参加者ニーズの把握に努め、効果的なセミナーとなるよう検討する必要がある。</p> <p>【生涯学習スポーツ課】引き続きアンケートへの協力を呼びかけるとともに、参加者ニーズにあった講座内容の実施を検討する。</p> <p>【人権教育課】今日的な人権課題を踏まえながら、研修内容や取り組みが参加者のニーズにも応えることができるように、アンケート調査を継続実施する。</p>						
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了						

NO.	73	人権相談事例の分析を通じた実態把握					
主な取り組み	人権相談をはじめとする各種相談事例から明らかになった人権課題の背景や要因等を分析、整理し、その結果を人権教育・啓発に活かしていきます。						
該当事業等	157	人権相談					
取り組み主体	人権政策課						
事業内容等	身のまわりでのいじめやいやがらせ、近隣でのトラブルなどさまざまな人権問題について相談に応じる。						
指 標	定 義	人権相談件数(人権政策課受付分)					
	目標値	80			単 位	件	
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31	H32
		54	61	58			
事務事業(取り組み)等の実績							
H29実績	面接相談(17件) 電話相談(41件)						
課題等	悩みを抱えている市民が相談できるよう、相談の案内周知を行うとともに、相談された方が適切な相談機関につながるができるよう、広く相談機関の情報収集に努める必要がある。						
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了						
該当事業等	158	女性相談(面接)					
取り組み主体	人権政策課						
事業内容等	男女共同参画センター「すみれ」において、女性の取り巻く問題の解決援助、支援を図るため、相談員による面接相談を行う。						
指 標	定 義	面接による相談実施回数(男女共同参画センター「すみれ」女性相談)					
	目標値	210			単 位	回	
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31	H32
		222	186	194			
事務事業(取り組み)等の実績							
H29実績	男女共同参画センター「すみれ」における女性相談(面接相談)の実施件数(194件)						
課題等	女性相談においては、引き続き広報や、啓発カードなどの配架等により相談窓口の周知を図る必要がある。 また、DV等被害者への対応については、ドメスティック・バイオレンス対応連絡会等を通じて関係各課・機関と連携するなど、より一層迅速かつ的確な支援を行うため、被害者ニーズに沿った相談支援体制の充実を図る。						
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了						

該当事業等	159	外国人市民相談事業					
取り組み主体	文化国際課						
事業内容等	本市に在住、在勤または在学の外国人市民が、安心して生活ができるよう支援するため、多言語による生活相談窓口を設置する。						
指 標	定 義	年間相談件数／年					
	目標値	1,000			単位	件	
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31	H32
		979	908	1,026			
事務事業(取り組み)等の実績							
H29実績	多言語による相談を必要とする外国人市民を対象に、行政手続きや生活全般に関する生活相談事業を実施した。						
課題等	医療等の専門性の高い内容については、相談を受けるのが困難なため、相談体制や関係機関との連携等を検討していく必要がある。						
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了						
該当事業等	160	高齢者虐待相談					
取り組み主体	高齢介護課						
事業内容等	養護者による高齢者虐待の防止及び高齢者虐待を受けた高齢者の保護のため、高齢者や養護者に対する相談対応から適切な支援を行う。						
指 標	定 義	地域包括支援センター相談件数					
	目標値	20,000			単位	件	
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31	H32
		21,430	21,124	30,246			
事務事業(取り組み)等の実績							
H29実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域包括支援センターの相談対応件数(基幹型・ブランチ・地域型15箇所の計)30,246件。うち、権利擁護相談件数は3,160件。</li> <li>・高齢者虐待通報件数130件、うち虐待と判断した件数72件。</li> </ul>						
課題等	高齢者虐待の要因として「認知症による言動の混乱」が最も多くみられているが、養護者や家族員自身が抱える問題の重なりによって虐待が生じている事例や、多問題を抱えた家族員が虐待する事例など、介護負担や介護ストレスが虐待の主な原因とは言い難い事例も少なくない。しかし、アルコール問題や精神疾患を抱える家族の支援者が不在であることにより支援を十分に整えられないケースも多く、養護者支援の整備については大きな課題となっている。						
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了						

該当事業等	161	窓口等相談業務					
取り組み主体	障がい福祉課						
事業内容等	障がい者福祉に関する相談業務を行う。						
指 標	定 義	相談件数					
	目標値	11,383			単位	件	
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31	H32
		6,744	6,073	5,995			
事務事業(取り組み)等の実績							
H29実績	障がい者福祉に関する相談業務を行った。						
課題等	窓口や電話、FAX、電子メールなどによる障がいに関する様々な相談に対応するため、専門的知識を有する職員をどう確保するのが課題である。						
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了						

該当事業等	162	就労・生活相談事業					
取り組み主体	労働支援課						
事業内容等	就労につながる生活上の諸問題の解決に向けた相談を実施し、相談員から適切な助言や情報提供などの支援を受けることにより課題解決へと導く。						
指 標	定 義	相談件数(人権分野のみ)					
	目標値	—			単位	件	
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31	H32
		31	16	11			
事務事業(取り組み)等の実績							
H29実績	出張所を中心に市内6ヶ所を拠点とし、就労につながる生活上の諸問題の解決に向けた相談を実施した。(相談実績:合計 2,610 件)						
課題等	相談者が抱える課題が複雑化しており、就労に結びつく件数が少ない。 なお、相談事業の再編にあたり就労・生活相談事業は平成29年度末をもって終了した。 平成30年度より、地域就労支援事業及び福祉生活相談支援事業等により対応を行う。						
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止・終了						



該当事業等	再掲 81	児童虐待防止対策事業					
取り組み主体	子育て支援課						
事業内容等	児童虐待や虐待発生の恐れがある家庭への支援を行う。児童虐待の発生予防・早期発見・関係機関職員の資質向上を図るために広報・啓発、研修等を実施する。						
指 標	定 義	児童虐待通告件数					
	目標値	120		単位	件		
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31	H32
		179	181	197			
事務事業(取り組み)等の実績							
H29実績	年間197件の児童虐待通告に対し、子どもに関わる各機関が連携し、虐待の発生予防、早期発見及び子どもと通告対象家庭への援助方策を検討し対応を行った。						
課題等	相談件数の増加やケースが複雑化している現状の中で、虐待通告後の調査と対応、虐待家庭への定期的な調査及び支援、関係職員や市民への啓発などの体制の充実を図る必要がある。						
今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了						

②進行管理と評価の実施

NO.	74	進捗状況の把握					
主な取り組み	本計画の推進にあたっては、その進捗状況を毎年把握し、八尾市人権尊重の社会づくり審議会に諮ります。また、取り組み事業の点検を行い、必要に応じて取り組み内容の見直しを行います。						
該当事業等	163	第2次八尾市人権教育・啓発プランの進行管理					
取り組み主体	人権政策課						
事業内容等	「第2次八尾市人権教育・啓発プラン」の行政の取り組みについて、その進捗状況を把握する。						
指 標	定 義	進捗状況に関する調査の実施回数					
	目標値	1			単位	回	
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31	H32
		1	1	1			
事務事業(取り組み)等の実績							
H29実績	第2次八尾市人権教育・啓発プランの取り組みについて、関係各課に照会を行い、その進捗状況を把握した。						
課題等	調査により把握した課題を「第2次八尾市人権教育・啓発プラン」に掲げる取り組みに反映させ、本市の人権施策の推進に努める必要がある。						
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了						

NO.	75	人権に関する取り組みの評価のしくみづくりの検討					
主な取り組み	人権に関する取り組みの成果を把握し、客観的に市民にわかりやすい形で評価するしくみづくりを検討します。						
該当事業等	164	評価のしくみづくりの検討					
取り組み主体	人権政策課						
事業内容等	取り組み実績の把握を行うとともに、どのような成果があったのか、また、どのような課題があるのかを分析し、評価するしくみづくりを検討する。						
指 標	定 義	取り組み状況の点検回数					
	目標値	1			単位	回	
	実績値	実行前(H27)	H28	H29	H30	H31	H32
		1	1	1			
事務事業(取り組み)等の実績							
H29実績	第2次八尾市人権教育・啓発プランの取り組みについて、関係各課に照会を行い、その進捗状況を把握した。						
課題等	調査により把握した課題を「第2次八尾市人権教育・啓発プラン」に掲げる取り組みに反映させ、本市の人権施策の推進に努める必要がある。						
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・終了						